



Simply Better Connections

## VP2420

### 4入力2出力HDMIプレゼンスイッチャー (4K60p、マルチビュー対応) ユーザーマニュアル

#### 本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルは、ATEN International Co., Ltd. が作成した英語版ユーザーマニュアルをもとに、ATEN ジャパン株式会社が機械翻訳をベースに作成したドキュメントです。

日本国内のお客様への便宜を図る目的で公開していますが、用語や表現は機械翻訳による、表記ゆれなどがございます。

本マニュアルには、グローバル共通となる英語版を翻訳したため、日本国内で取り扱いない製品情報が含まれる場合があります。

製品の取扱いや仕様などは日本国内の法規に抵触する内容を除き、基本的に英語版ユーザーマニュアルが準拠となります。正確性を要する場合は、本マニュアルは英語版を読む際の補助テキストとしてご利用ください。

なお、内容に不備や誤りなどがございましたら、お手数ですが ATEN ジャパン株式会社までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

## 適合性に関する宣言

---

### 連邦通信委員会(FCC)干渉声明

本製品は、FCC規則のPart15に準拠したデジタル装置Class Aの制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供するためのものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

この機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れなければならないこと。

### FCCによる注意事項

本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

### 警告

この装置を居住地域で使用すると、電波干渉を引き起こす可能性があります。



### カナダ産業省による宣言

Class Aの本デジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

## CAN ICES-003 (A) / NMB-003 (A)

### HDMI商標に関する宣言

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



## RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。

## ユーザー情報

---

### オンライン登録

弊社のオンラインサポートセンターに必ずお客様の製品を登録してください。

インターナショナル	<a href="http://eservice.aten.com">http://eservice.aten.com</a>
-----------	---

### 電話サポート

電話によるサポートは、この番号に電話してください。

インターナショナル	886-2-8692-6959
中国	86-400-810-0-810
日本	81-3-5615-5811
韓国	82-2-467-6789
北米	1-888-999-ATEN ext 4988 1-949-428-1111

### ユーザー通知

このマニュアルに記載されているすべての情報、ドキュメント、および仕様は、製造元から事前に通知されることなく変更される場合があります。製造業者は、本契約の内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証を行わず、特定の目的のための商業性または適合性に関するいかなる保証も特に放棄します。このマニュアルに記載されている製造元のソフトウェアは、そのまま販売またはライセンスを受けています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、購入者(メーカー、代理店、または販売店を除く)が、必要なすべてのサービス、修理、およびソフトウェアの欠陥に起因する付随的または派生的損害の全費用を負担します。

このシステムの製造業者は、この装置に対する許可されていない変更によって引き起こされる無線やTVへの干渉には責任を負いません。このような干渉を取り除くこ

とは、ユーザーの責任です。

動作前に正しい電圧設定を選択していない場合、製造業者はこのシステムの動作において被るいかなる損害に対しても責任を負いません。使用前に電圧設定が正しいことを確認してください。

## 製品情報

---

すべてのATEN製品について、また、制限なく接続できる方法については、Web上のATENにアクセスするか、またはATEN認定再販業者に連絡してください。所在地と電話番号の一覧については、弊社Webサイトにアクセスしてください。

インターナショナル	<a href="http://www.aten.com">http://www.aten.com</a>
北米	<a href="http://www.aten-usa.com">http://www.aten-usa.com</a>

## 同梱品

---

すべてのアイテムが正常に動作しているか確認してください。問題が発生した場合は、購入元にお問い合わせください。

### VP2420

- 4入力2出力HDMIプレゼンスイッチャー(4K60p、マルチビュー対応) VP2420 × 1
- IRレシーバー × 1
- IRリモコン × 1
- ラックマウントキット × 1
- 3極ターミナルブロック × 1
- 電源アダプター&電源コード × 1
- クイックスタートガイド × 1

# 目次

---

適合性に関する宣言.....	i
ユーザー情報.....	ii
オンライン登録.....	ii
電話サポート.....	ii
ユーザー通知.....	ii
製品情報.....	iv
同梱品.....	iv
目次.....	v
本マニュアルについて.....	ix
マニュアル表記について.....	x
<b>第1章 はじめに.....</b>	<b>1</b>
概要.....	1
特長.....	2
セットアップの計画.....	3
必要な機器.....	3
オプション機器.....	3
<b>第2章 ハードウェアのセットアップ.....</b>	<b>4</b>
ハードウェアの概要.....	4
取り付け方法.....	8
ラックへのマウント.....	8
デスク下へのマウント.....	9
セットアップ.....	10

<b>第3章 ローカル操作</b> .....	<b>12</b>
<b>概要</b> .....	<b>12</b>
操作上の注意 .....	12
<b>ソースの切り替え</b> .....	<b>12</b>
<b>表示モード</b> .....	<b>13</b>
表示モードとは .....	13
マルチビューのレイアウト設定 .....	13
<b>パネルロック</b> .....	<b>14</b>
<b>第4章 リモート操作</b> .....	<b>15</b>
<b>概要</b> .....	<b>15</b>
ネットワークとログインのデフォルト設定 .....	15
対応Webブラウザ .....	16
Webコンソール経由でのログイン .....	16
メイン画面 .....	17
<b>全般設定</b> .....	<b>19</b>
基本 .....	20
パスワード変更 .....	22
<b>オーディオ&amp;ビデオ設定</b> .....	<b>23</b>
ビデオコントロール .....	23
オーディオ制御 .....	26
<b>システム設定</b> .....	<b>29</b>
メンテナンス .....	29
ネットワーク設定 .....	32
セキュリティ .....	34

<b>第5章 CLIコマンド</b> .....	<b>35</b>
<b>概要</b> .....	<b>35</b>
Telnetを介してVP2420に接続する.....	<b>35</b>
RS-232を介してVP2420に接続する.....	<b>36</b>
<b>コマンド構文</b> .....	<b>37</b>
<b>コマンドリスト</b> .....	<b>38</b>
ポート番号.....	38
切替モードの設定.....	40
ミュート機能の設定.....	41
EDIDモードの設定.....	42
CECの設定.....	43
状態読み取り機能の設定.....	44
ユニットのリセット.....	45
エコー機能の有効化または無効化.....	45
スケーリングの設定.....	46
表示モードの設定.....	47
マルチビューモードの設定.....	48
スタンバイモードの有効化または無効化.....	49
ユニットの再起動.....	49
オーディオマッピングの設定.....	50
<b>第6章 ビデオプレゼンテーション コントロールアプリ</b> .....	<b>51</b>
<b>概要</b> .....	<b>51</b>
<b>メイン画面</b> .....	<b>53</b>
情報.....	54

手動接続 .....	55
<b>ルーム情報ページ .....</b>	<b>57</b>
<b>コントロールパネルへのログイン .....</b>	<b>59</b>
コントロールパネルへの自動ログイン .....	59
手動接続によるコントロールパネルへのログイン .....	61
<b>コントロールパネル操作 .....</b>	<b>64</b>
基本操作 .....	65
ビデオコントロールタブ .....	68
<b>付録 .....</b>	<b>76</b>
<b>安全指示 .....</b>	<b>76</b>
全般 .....	76
ラックマウント .....	78
<b>技術サポート .....</b>	<b>80</b>
国際 .....	80
北米 .....	80
<b>仕様 .....</b>	<b>81</b>
<b>ATEN保証ポリシー .....</b>	<b>83</b>

## 本マニュアルについて

---

このユーザーマニュアルは、4入力2出力HDMIプレゼンスイッチャー(4K60p、マルチビュー対応)を最大限に活用するために提供されています。以下のモデルのセットアップ・設定・操作のすべての側面を網羅しています。

**第1章 はじめに:**VP2420を紹介し、その目的・機能・利点、および設置に関する考慮事項について説明します。

**第2章 ハードウェアのセットアップ:**VP2420本体とIRリモコンの各部名称を紹介し、製品本体を迅速かつ安全に設置するための手順について詳しく説明します。

**第3章 ローカル操作:**パネルのプッシュボタンとIRリモート制御を使用して、ローカルでのシステム設定の作業方法とアクセス方法について説明します。

**第4章 リモート操作:**システムのWebインターフェースを介したリモート管理および制御タスクの詳細について説明します。

**第5章 CLIコマンド:**シリアルコントローラー経由でVP2420を制御する際に使用できる機能とRS-232コマンドの詳細について説明します。

**付録:**安全説明と注意事項のリスト、ATEN技術サポートの連絡先情報、製品仕様、およびその他の技術情報を提供します。


---

### 注意:

- 製品本体や接続機器に対して損傷を与えないように、必ず、本マニュアルに記載されている内容に従ってセットアップや操作を行ってください。
  - 本書の公開後に、製品に対する機能の追加・改良・削除によって、マニュアルの内容が更新される場合があります。最新のユーザーマニュアルについては、<http://www.aten.com/global/en/>にてご確認ください。
-

## マニュアル表記について

このマニュアルでは、以下の表記を使用しています。

- |   |   |
|---|---|
| 等幅フォント  | 入力するキーを示します。  |
| [ ]   | 押すべきキーを示します。例えば、[Enter]はEnterキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。 |
| 1.  | 番号が付けられている場合は、番号に従って操作してください。   |
| ◆   | ◆印は情報を示しますが、作業の手順ではありません。   |
| >   | 矢印は操作の手順を示します。たとえば、「スタート」>「実行」は「スタート」メニューを開き、「実行」を選択する操作を示します。                |
|  | 重要な情報です。  |

# 第1章 はじめに

## 概要

---

VP2420は、4つのHDMI入力と2つのHDMI出力を備えたプレゼンテーションスイッチャーで、フルスクリーン、PiP、PbP、トリプル/クアッド・マルチビューでビデオコンテンツを表示できます。表示モード(マトリックス/ミラー)とレイアウトモード(自動/手動)を選択可能で、複数のソース間での高速切り替えが可能なVP2420は、あらゆる会議のシチュエーションでダイナミックな視聴体験を提供します。

4096 × 2160 / 3840 × 2160 @ 60Hz(4:4:4)の解像度をサポートするだけでなく、4K60pスケーラーを本体に組み込むことで、細部まで鮮明に表現できるビジュアル品質を保証します。オーディオ・エンベッド機能とディエンベッド機能のおかげで、ユーザーはさまざまな環境に応じて適切なオーディオ/ビデオの組み合わせを調整できます。

柔軟性を考慮して設計されたVP2420は、フロントパネルのプッシュボタン、RS-232、IR、Telnet、Web GUI、ATEN ビデオプレゼンテーション・コントロールモバイルアプリなどの多彩な制御オプションを提供し、マルチメディア信号を簡単に管理して、コラボレーション・イベントに組み込むことができます。最大4台のVP2420をカスケード接続すると、1画面に最大16系統のHDMI信号を同時に表示できるため、ビデオソースの数を増やすことができます。本製品は、ラックマウントに対応しているため、柔軟に設置することができます。フルメタルのコンパクトな筐体により耐久性が向上したVP2420は、教育や商業会議アプリケーションにおいてスムーズなプレゼンテーションとシームレスな移行を実現するのに完璧なソリューションです。

## 特長

---

### シームレスAVマトリックス切り替え

- 4系統のHDMI入力と2系統のHDMI出力をサポート
- マルチビュー(フルスクリーン、PiP、PbP、トリプル/クアッド・マルチビュー)、マトリックス/ミラー表示、自動/手動レイアウトモードをサポート
- オーディオ・エンベッド/ディエンベッド機能搭載
- 0秒に限りなく近いシームレス切り替え機能
- 自動切替 - 最新のアクティブソースを自動検出して切替を実行

### 視覚的に驚異的な4K60p出力

- 最大4096 × 2160/3840 × 2160 @ 60Hz (4:4:4)、4K HDRに対応
- 4K60pスケーラー搭載 - 4K60pへのアップスケーリングに対応
- EDID Expert™ (EDIDエミュレーション)機能搭載 - スムーズな電源投入と最適なビデオ品質のために自動/手動で適切なEDIDモードを選択可能
- HDMI (3D、Deep Color、4K)、HDCP 2.2準拠

### 操作を合理化する究極の柔軟性

- 複数の制御オプション - フロントパネルのプッシュボタン、RS-232、IR、Telnet、WebGUI、ATENビデオプレゼンスイッチャー制御用モバイルアプリ
- CEC対応
- 最大4台のVP2420をカスケード接続可能 - 1画面に最大16系統の信号を同時表示
- 長距離伝送 - 最大5m(高速HDMIケーブル使用時)
- スタンバイモード対応により省電力と高速起動を実現
- ラックマウント可能
- フルメタルの筐体で耐久性を強化

## セットアップの計画

---

### 必要な機器

VP2420をセットアップする前に、以下の機器を準備してください。

- HDMIを搭載した入力デバイス(最大4台)とオーディオ入力デバイス1台
- HDMIポートを搭載した表示装置(最大2台)

### オプション機器

必要に応じて以下の機器を準備してください。

- メディアプレーヤー×1
- アクティブスピーカー×1
- VP2420をネットワークスイッチに接続してWebコンソール経由でリモート管理するためのイーサネットケーブル×1
- RS-232またはTelnetをサポートするホストコンピューター、ATENコントローラー、またはサードパーティー製コントロールシステム×1

# 第2章 ハードウェアのセットアップ

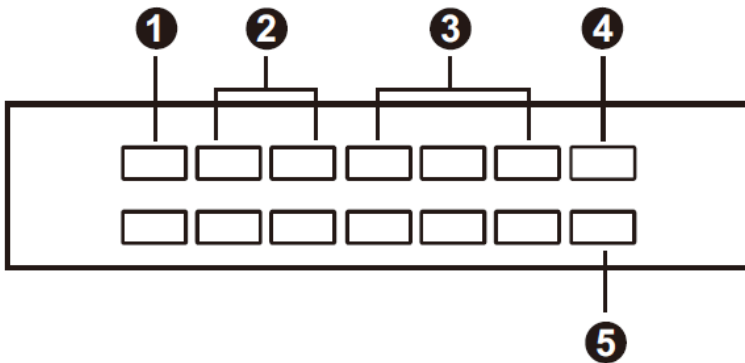


1. このデバイスのセットアップに関する安全情報については、p.76を確認してください。
2. 必要なハードウェアがすべて接続されるまで、VP2420の電源を入れないでください。

## ハードウェアの概要

### VP2420

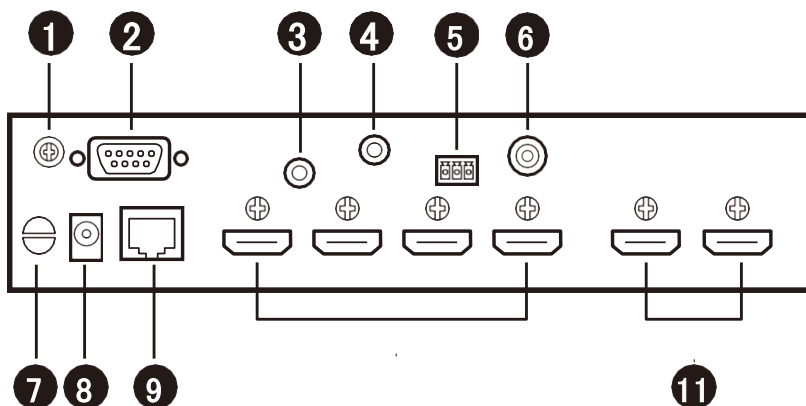
#### フロントパネル



番号	部品	説明
1	ディスプレイ選択プッシュボタン	ボタンを押すと、そのボタンに対応したディスプレイを選択します。選択中のディスプレイに対応したボタンはオレンジ色に点灯します。
2	ソース選択プッシュボタン	ボタンを押すと、選択中のディスプレイに対して、そのボタンに対応したソースを割り当てます。選択中のソースに対応したボタンは緑色に点灯します。
3	レイアウト選択プッシュボタン	このボタンをクリックすると、ディスプレイAに表示するビデオレイアウトを変更します。

番号	部品	説明
4	電源プッシュボタン	VP2420の電源をオン・オフにしたり、スタンバイモードを有効・無効にしたりします。詳細については、p.14を参照してください。
5	モードプッシュボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ボタンを一度押すと、マトリックスモードとミラーモードを切り替えます。</li> <li>◆ ボタンを2秒間押し続けると、フロントパネルのプッシュボタンをロックまたはロック解除します。</li> </ul>

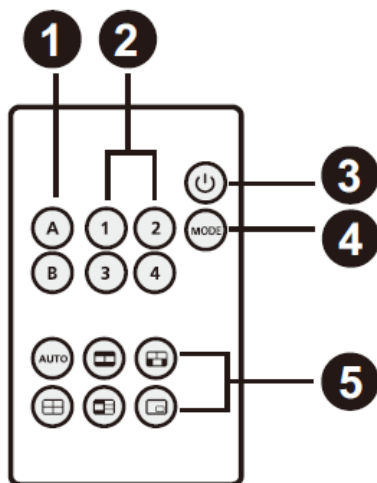
## リアパネル



番号	部品	説明
1	接地端子	VP2420をアース接続して、電源サージや静電気による損傷を防ぎます。
2	RS-232シリアルポート	ハードウェアまたはソフトウェアコントローラーを接続して、シリアルデータを送信します。
3	IRレシーバーポート	IRレシーバーを接続して、IRリモコンからのIR信号を受信します。
4	オーディオ入力	オーディオソースを受信します。
5	ステレオライン出力	スピーカーに接続します。
6	同軸オーディオ出力	スピーカーに接続します。
7	ケーブルタイスロット	電源アダプター固定用のケーブルタイを接続するために予約されています。
8	電源ジャック	VP2420の電源アダプターを接続します。
9	イーサネットポート	イーサネットケーブルでネットワークスイッチに接続し、Webコンソール経由でリモート操作を可能にします。
10	HDMI入力	HDMIケーブルでビデオソースデバイスを接続します。
11	HDMI出力	HDMI対応の表示装置を接続します。

## IRリモコン

VP2420を操作するには、付属のIRレシーバーを、製品本体リアパネルのIRレシーバーポートに挿入します。



番号	ボタン	説明
1	ディスプレイ	ディスプレイボタンを押すと、そのボタンに対応したディスプレイをフォーカスします。
2	ソース	ソースボタンを押すと、フォーカスされたディスプレイにソースを切り替えます。
3	オン/オフ	VP2420の電源をオン・オフにしたり、スタンバイモードを有効・無効にしたりします。詳細については、p.14を参照してください。
4	モード	<ul style="list-style-type: none"><li>ボタンを1回押すと、マトリックスモードとミラーモードを切り替えます。</li><li>ボタンを2秒間押し続けると、フロントパネルのプッシュボタンをロックまたはロック解除します。</li></ul>
5	レイアウト	ボタンを押すと、表示するレイアウトを選択します。

# 取り付け方法

---

## ラックへのマウント

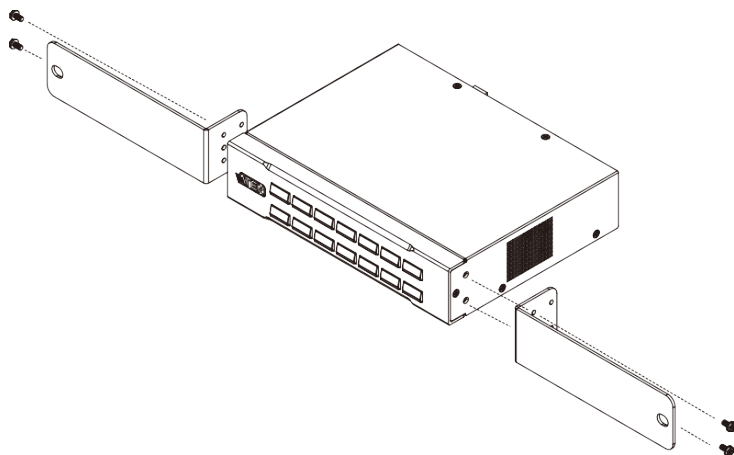
VP2420は、19インチのシステムラックに取り付けることができます(1U)。ローカルから設定・操作を行うにあたりフロントパネルに簡単にアクセスできるよう、フロントパネルを外側に向けてラックに製品本体を取り付けてください。

---

**注意:** このラックマウントキットは製品に同梱しています。単品での販売は行っていないためご注意ください。

---

1. マウントキットに付属のM3フィリップス六角頭ネジを使用して、ラックマウントブラケットを製品本体に固定します。



2. 製品本体をラックの前面に配置し、マウントブラケットの穴をラックの穴に合わせます。
3. ご自身で用意されたネジを使用して、マウントブラケットをラックに固定してください。

## デスク下へのマウント

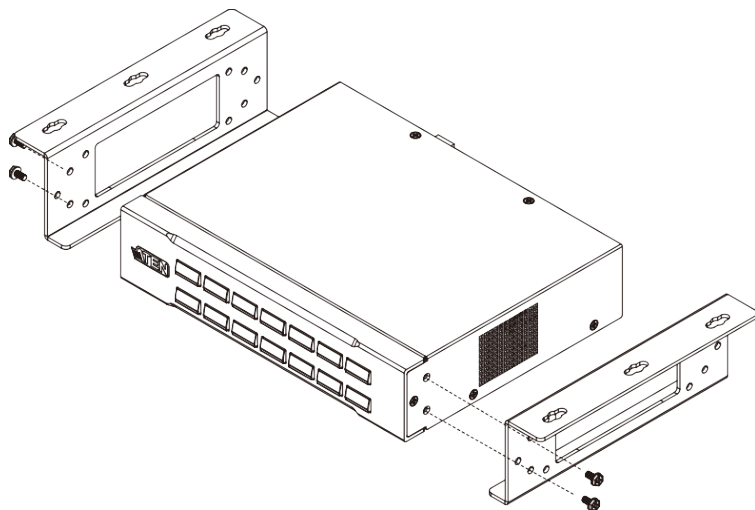
VP2420はデスクの下に設置できます。ローカルから設定・操作を行うにあたりフロントパネルに簡単にアクセスできるよう、フロントパネルを前方に向けてラックに製品本体を取り付けてください。

---

**注意:**この設置に必要なマウントキットはパッケージに含まれていません。詳細については、製品のWebページをご覧ください。

---

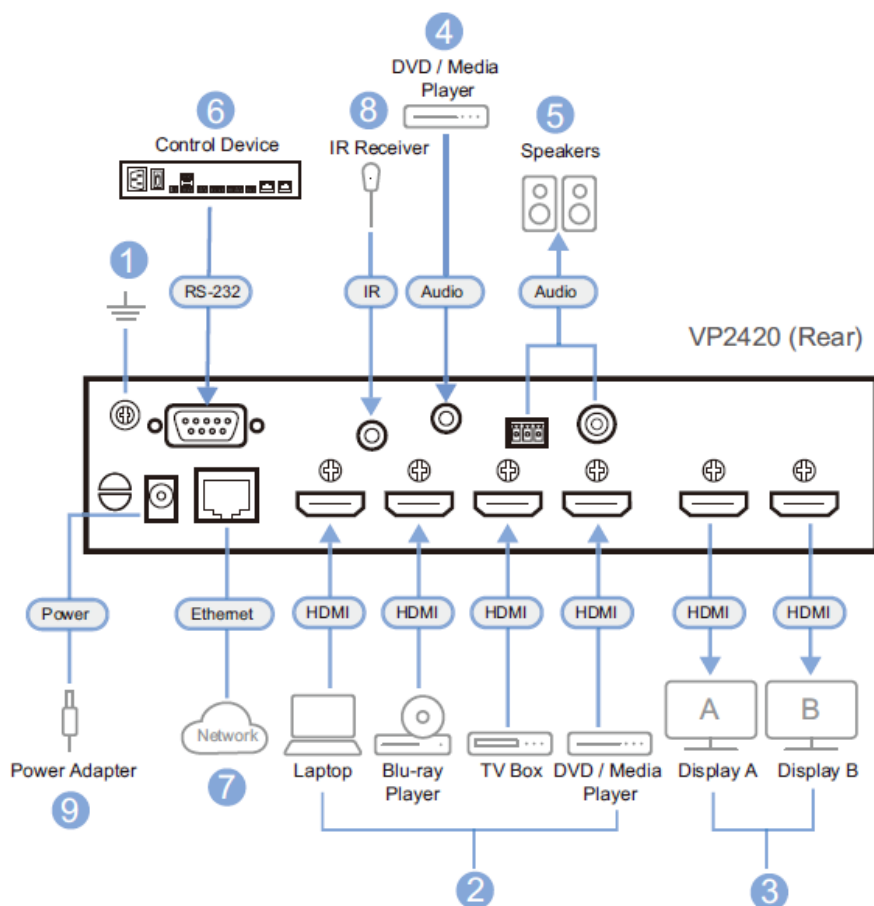
1. マウントキットに付属のM3フィリップス六角頭ネジを使用して、マウントブラケットを製品本体に固定します。



2. 製品本体を、デスクの下でフロントパネルに簡単にアクセスできる場所に配置し、ご自身で用意されたネジでラックをデスクに固定します。

## セットアップ

以下の手順に従って、VP2420に、ソース、ディスプレイ、その他の機器を安全に設置してください。作業開始の前に、製品本体に接続するすべての機器の電源がオフになっており、電源からも切断されているか確認してください。



1. 接地線の片方の端を接地端子に接続し、もう片方の端を適切な接地物に接続して、製品本体をアース接続します。

---

**注意:**この手順を省略しないでください。適切な接地は、サージや静電気による製品本体への損傷を防ぐのに役立ちます。

---

2. HDMIケーブルを使用して、最大4台のHDMIソースデバイスをプレゼンテーションスイッチに接続します。
3. HDMIケーブルを使用して、製品本体に少なくとも1台のHDMI対応ディスプレイを接続します。
4. (オプション)メディアプレーヤーなどのオーディオソースデバイスを、製品本体のオーディオ入力ポートに接続します。
5. (オプション)スピーカーを、適切なオーディオ出力ポート経由でプレゼンテーションスイッチに接続します。
6. (オプション)RS-232シリアルコマンドを使ってシステムを設定する場合は、ATENコントロールボックスなどのハードウェアコントローラーをRS-232シリアルポートに接続します。
7. (オプション)プレゼンテーションスイッチのWebコンソールにアクセスして、システム設定を行う場合は、製品本体のイーサネットポートをイーサネットケーブルでネットワークスイッチに接続します。
8. (オプション)IRリモコンを使用してVP2420を制御する場合は、IRレーザーをIRレーザーポートに接続します。
9. 電源アダプターを電源ジャックに差し込みます。オプションで、ケーブルタイスロットとケーブルタイを使用して電源ケーブルを固定します。
10. 電源プッシュボタンを押して製品本体の電源を入れます。
11. すべての接続デバイスの電源を入れます。

# 第3章 ローカル操作

## 概要

---

この章では、フロントパネルとIRリモコンを使用してVP2420を操作する方法について説明します。

---

**注意:**本マニュアルでは、フロントパネルのボタンを指す場合は「プッシュボタン」、また、IRリモコンのボタンを指す場合は「ボタン」を、それぞれ使用します。

---

## 操作上の注意

- IRリモコンを使用するには、IRレシーバー(パッケージに付属)をVP2420に挿入してください。
- IRリモコンをスムーズに操作するためには、リモコンとVP2420に接続されたIRレシーバーの間に遮るものがないことを確認し、有効範囲(6m)内で使用してください。

## ソースの切り替え

---

ソースを表示するには:

1. ディスプレイ選択プッシュボタンを押します。
2. 表示したい入力に対応するソース選択プッシュボタンを押します。選択したソースプッシュボタンが緑色に点灯し、選択したディスプレイがオレンジ色に点灯します。

---

### 注意:



ソースを切り替えると、OSDの左上隅に5秒間表示されます。これは、スケーリングなしの元のソースからの解像度です。

---

## 表示モード

---

### 表示モードとは

VP2420は以下の表示モードをサポートしています。

- **マトリックスモード**:有効にすると、AVソースを個別に設定でき、異なる出力を表示できます。
- **ミラーモード**:有効にすると、ディスプレイBはディスプレイAに割り当てられたAVソースを使用し、同一のコンテンツを表示します。

### マルチビューのレイアウト設定

ディスプレイAのビデオレイアウトを変更するには:

1. レイアウト選択プッシュボタンを押します。選択済みのレイアウトプッシュボタンがオレンジ色に点灯します。
2. 選択済みのレイアウトプッシュボタンを再度押して編集モードに入ります。
3. ソース選択プッシュボタンを押して、表示するソースを設定します。選択したソースプッシュボタンが緑色に点灯します。

---

#### 注意:

- システムが選択モードを終了する前に、5秒以内に各ソースを選択してください。
  - ディスプレイBは単一ソースのみをサポートします。
-

## パネルロック

---

フロントパネルからシステム設定の誤操作を防ぐために、モードプッシュボタンを使用してパネルをロックするか、Webコンソール(全般 > パネル自動ロック)経由でアイドル時間を設定できます。

フロントパネルのプッシュボタンをロックまたはロック解除するには、モードプッシュボタンを2秒間長押しします。フロントパネルがロックされると、ロックアイコンが赤く点灯します。

---

### 注意:

モードプッシュボタンでパネルをロックした場合は、ロックの解除にも必ずモードプッシュボタンを使用してください。この場合、Webコンソールからパネルロックを無効にしても効果はありません。

---

# 第4章 リモート操作

## 概要

---

この章では、Webコンソール経由でVP2420をリモートから操作・設定する方法について説明します。

### ネットワークとログインのデフォルト設定

VP2420は、以下のネットワーク設定とログイン認証情報をデフォルト設定として使用します。

- デフォルトのネットワーク設定

ネットワークパラメーター	デフォルト設定
IPアドレス	192.168.0.60
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.0.1
HTTPポート	80

---

**注意:** VP2420がDHCP対応のルーターに接続している場合、ネットワークに接続するとすぐに動的IPアドレスがVP2420に割り当てられます。RS-232シリアルコントローラ一経由でreadコマンドを送信して、IPアドレスを確認します。詳細については、p.35「第5章 CLIコマンド」を参照してください。

---

- デフォルトのログイン認証情報

ログイン証明書	デフォルト設定	制限
ユーザーネーム	administrator	特殊文字のない5～30文字(大文字と小文字は区別されません)
パスワード	password	

## 動作確認Webブラウザ

VP2420は、以下のブラウザ経由でWeb UIにアクセスすることができます。

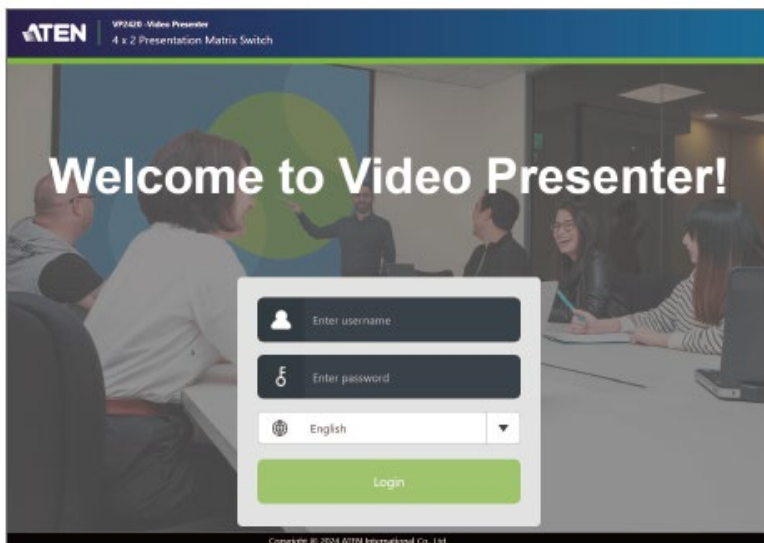
Webブラウザ	対応バージョン
Firefox	117
Edge	117.0.2045.36
Chrome	117.0.5938.88

## Webコンソール経由でのログイン

VP2420のWebコンソールにログインするには、次の手順を実行します。

1. Webブラウザを起動し、アクセス対象となるVP2420のIPアドレスを入力します。デフォルトのIPアドレスは192.168.0.60です。

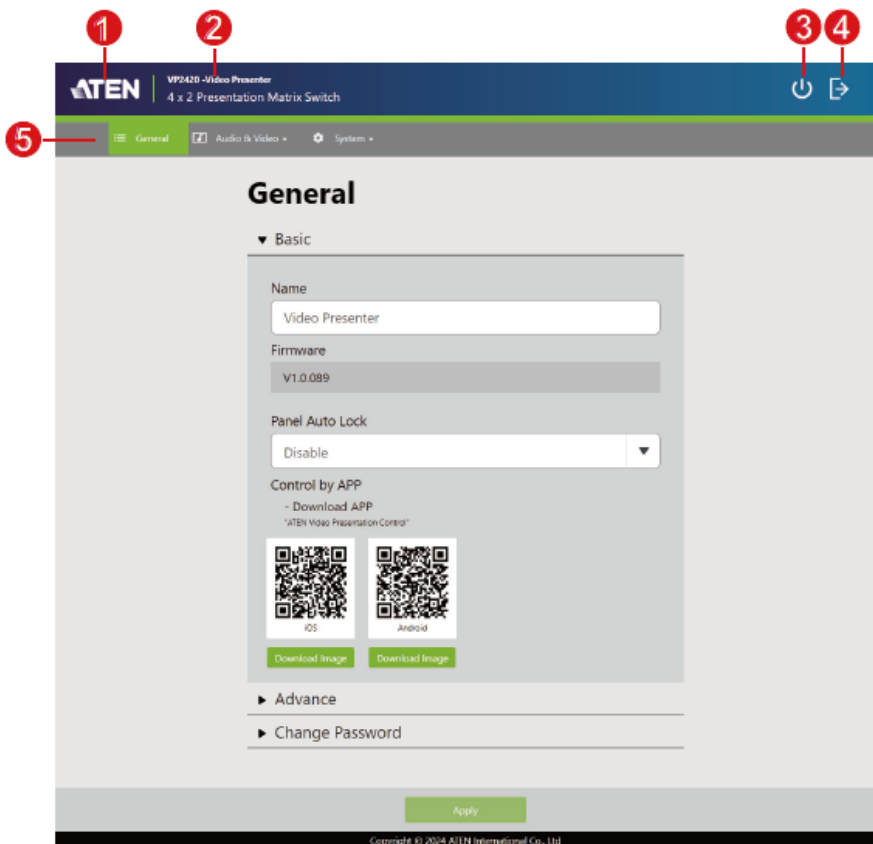
画面が表示されます。






2. ユーザーネームとパスワードを入力してください。  
デフォルトの認証情報は、ユーザーネームが「administrator」で、パスワードが「password」です。
3. 「ログイン」をクリックします。メイン画面が表示されます。

## メイン画面

VP2420はログイン後にデフォルトでメイン画面に遷移します。Webコンソールの概要については、下の図と表を参照してください。



番号	要素	説明
1		ATENのロゴをクリックすると、ATENの公式Webサイトにアクセスします。

番号	要素	説明
2	デバイス情報	デバイスのモデルと名前を示します。
3		スタンバイボタンをクリックすると、スタンバイモードを有効にします。これは、システムの一部をシャットダウンして、必要に応じてユーザーが迅速に操作を再開できる省電力モードです。
4		ログアウトボタンをクリックすると、Webコンソールからログアウトします。
5	設定タブ	タブをクリックすると、別の設定カテゴリーに切り替わります。

## 全般設定

全般タブは、基本、詳細、パスワード変更の3つの部分に分かれています。タブページには、デバイス名、パネルロック、EDID、ログインパスワードなどの設定が含まれています。全般設定にアクセスするには、Webコンソールにログインしてください。そうすると、画面はデフォルトでこのページに遷移します。

**General**

▼ Basic

Name  
Video Presenter

Firmware  
V1.0.089

Panel Auto Lock  
Disable

Control by APP  
- Download APP  
\*ATEN Video Presentation Control\*

IOS Android

Download Image Download Image

► Advance


► Change Password

Apply

このページで変更を加えると、ページの下部にある適用ボタンが使用可能になります。これをクリックすると、変更済みの設定を適用します。

## 基本

基本設定部分には以下が含まれます。

項目	説明
名前	VP2420の名前を入力します。有効な名前は30文字以内です。また、特殊文字は使用しないでください。変更済みの設定を適用すると、入力した名前がヘッダーに表示されます。 
ファームウェア	VP2420のファームウェアバージョンを示します。このフィールドは変更できません。
パネル自動ロック	フロントパネルをロックするまでのアイドル時間を設定します。オプションは5秒、30秒、5分、無効です。
アプリによる制御	ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリをモバイルデバイスにダウンロードし、モバイルデバイスを使用してQRコードをスキャンします。

## 詳細

以下の詳細設定を行います。

### General

▶ Basic

▼ Advance

EDID  
Display A ▼

CEC  
Enable ▼

HDCP Mode (Input)  
Disable ▼

HDCP Mode (Output)  
Non-fix ▼

OSD Info  
Enable ▼

Apply

項目	説明
EDID	<p>オプションからEDIDモードを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ディスプレイA: 接続済みのソースに、ディスプレイAのEDIDを送信します。</li> <li>◆ ATENデフォルト: 接続済みのソースに、ATENが定義したEDIDを送信します。</li> <li>◆ リミックス: 接続済みのソースに、製品本体の接続ディスプレイに最適なEDIDを送信します。</li> </ul>
CEC	<p>CEC (Consumer Electronics Control) は、HDMIポート経由で接続した機器が互いに通信できるようにし、これらの機器の制御を1つのリモコンで実現します。</p>
HDCPモード(入力)	<p>デジタルコピー保護のためにHDCP(高帯域幅デジタルコンテンツ保護)を設定します。ドロップダウンメニューからHDCP 1.4とHDCP 2.2のいずれかを選択します。</p>
HDCPモード(出力)	<p>個別のポートごとにHDCP設定を固定するかどうかを選択します。HDCPの対応機器と非対応機器間で切替操作を行ってもVP2420を確実に使用できるようにする場合は、固定を有効にします。</p>
OSD情報	<p>有効にすると、OSD情報とアイコンがディスプレイAに表示されます。</p>

## パスワード変更

ログインアカウントを設定するには、フィールドに入力し、変更済みの設定を適用します。

### General

- ▶ Basic
- ▶ Advance
- ▼ Change Password

#### Administrator

Username

Password

Confirm Password

#### Basic User

Username

Password

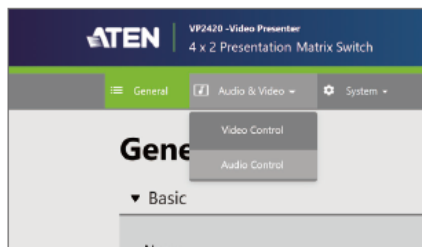
Confirm Password

項目	説明
管理者	管理者アカウントはWebコンソールのすべての設定にアクセスできます。デフォルトのパスワードはadministratorです。
基本ユーザー	基本ユーザーアカウントは、Webコンソールのオーディオおよびビデオコントロールにアクセスできます。基本ユーザーアカウントを作成するには、ここでユーザーネームとパスワードのフィールドを指定します。

**注意:** 有効なパスワード(管理者または基本ユーザーアカウント用)は、スペースや特殊文字を含まずに5~16文字で設定してください。なお、大文字と小文字は区別されません。

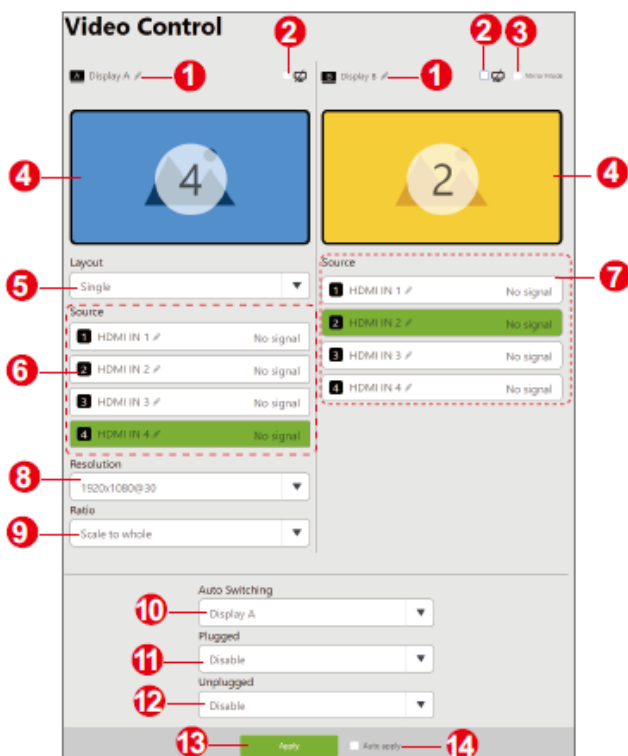
## オーディオ & ビデオ設定




オーディオ & ビデオにカーソルを合わせて、オプションリストを展開します。一覧にあるオプションをクリックします。詳細設定を行う場合はアクセスしたいページに入ります。



### ビデオコントロール

オーディオ & ビデオ > ビデオに移動して、ビデオコントロールページを使用してビデオソースを割り当て、ビデオ設定を構成します。

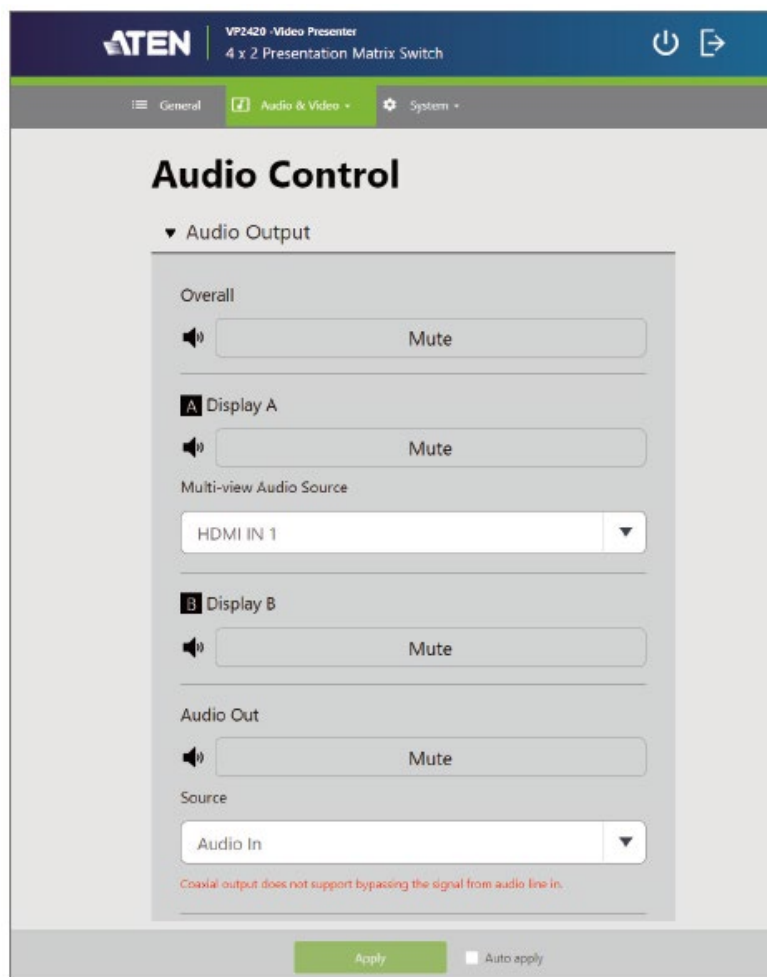


番号	項目	説明
1	ディスプレイA / ディスプレイB	編集ボタンをクリックしてソースの名前を変更します。 
2	空白	空白を選択して画面に表示されるディスプレイを無効にします。
3	ミラーモード	ディスプレイBがディスプレイAと同一のビデオコンテンツを表示するように、この設定を有効にします。
4	プレビュー	現在選択されているソースのプレビューを表示し、プレビューの中央にソース番号を示します。
5	レイアウト	ビデオコンテンツの配置を設定します。
6	ソース(ディスプレイA用)	<p>すべてのソースポートの接続状態と現在割り当てられているソースを一覧表示します。ソースオプションは、選択したレイアウトによって異なります。</p> <p>ソースの名前を変更するには、レイアウトを「シングル」に設定し、一覧表示されたソースの横にある編集ボタンをクリックします。</p>
7	ソース(ディスプレイB用)	<p>すべてのソースポートの接続状態と現在割り当てられているソース(緑色で表示)を一覧表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスプレイのソースを切り替えるには、一覧表示されているソースのいずれかをクリックしてください。割り当てられたソースは緑色で強調表示されます。</li> <li>ソースの名前を変更するには、編集ボタンをクリックします。</li> </ul>
8	解像度	ドロップダウンリストをクリックして、ディスプレイデバイスの解像度とリフレッシュレートの設定を選択します。このフィールドは、ディスプレイがユニットに接続されている場合にのみ利用可能です。接続されたディスプレイに対して正しいディスプレイ解像度を選択してください。選択しないと、ディスプレイにコンテンツが表示されません。

番号	項目	説明
9	比率	<p>オプションから比率を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全体に合わせる:ビデオをディスプレイの四辺にぴったり合うように拡張します。</li> <li>自動調整:コンテンツを切り捨てずに、ディスプレイに合わせてビデオを相対的に調整します。これにより、画面の上下または左右のいずれかに何らかの空白が残る場合があります。</li> <li>自動カット:ビデオをディスプレイいっぱいに合わせて比例的に拡大/縮小します。表示範囲外になったコンテンツは切り捨てられます。</li> </ul>
10	自動切替	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスプレイAまたはディスプレイBにおけるオーディオ&amp;ビデオソースの自動切替を有効にします。</li> </ul>
11	接続済み	<p>新しいソースが接続されたときに、上記の自動切替から選択したディスプレイでオーディオ&amp;ビデオソースの自動切替を定義します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無効:自動切替を無効にします。</li> <li>次へ:現在のビデオソースが接続されると、自動的に次の利用可能なソースに切り替わります。</li> </ul>
12	未接続	<p>過去に使用されていたソースが検出されたときに、上記の自動切替から選択したディスプレイでオーディオ&amp;ビデオソースの自動切替を定義します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無効:自動切替を無効にします。</li> <li>次へ:現在のビデオソースとの接続が解除されると、自動的に次の利用可能なソースに切り替わります。</li> <li>最後:ソース接続の順序に基づいて、ディスプレイを過去に使用可能であったソースへと自動的に切り替えます。例えば、ソースがポート2、ポート3、ポート4、ポート1の順にユニットに接続されていて、上記の自動切替から選択したディスプレイがポート3に切り替わった場合、(ポート3の)ソースとの接続が解除されると、上記の自動切替で選択したディスプレイが自動的にポート1に切り替わります。</li> </ul>
13	適用	<p>このページで行った変更を適用するには、適用ボタンをクリックしてください。</p>
14	自動適用	<p>ビデオ制御ページで行った変更を自動的に適用するには、ページ下部の自動適用チェックボックスをオンにします。</p>

## オーディオ制御

オーディオ制御ページにアクセスするには、Webコンソールにログインし、「ビデオ&オーディオ」>「オーディオ制御」に移動してください。オーディオ制御ページは、オーディオ出力とオーディオ入力の2つの部分に分かれています。

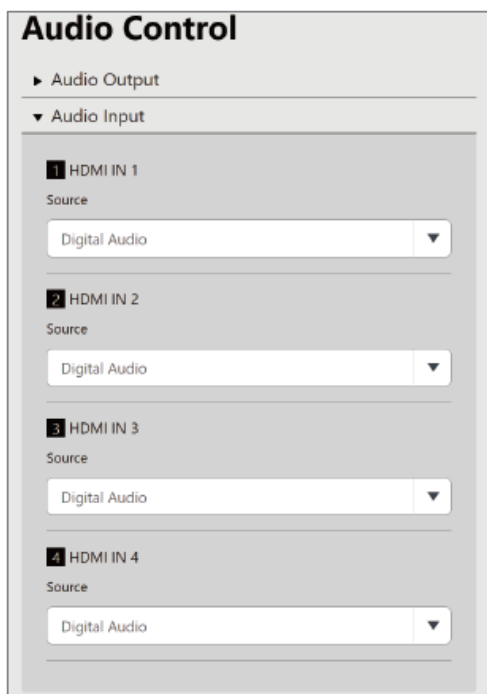


## オーディオ出力

オーディオ出力では、以下の設定が可能です。

項目	説明
全体	接続されたスピーカーを消音または消音解除します。
ディスプレイA	ディスプレイAを消音または消音解除します。
マルチビューオーディオソース	オーディオソースが接続されている入力ポートを選択します。
ディスプレイB	ディスプレイBを消音または消音解除します。
オーディオアウト	オーディオ出力ポートに接続された独立スピーカーを消音または消音解除します。
ソース	VP2420のオーディオ出力ポートに接続された独立スピーカーの音源を設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆ ディスプレイAと同じ音源を使用するには、「ディスプレイAに従う」を選択してください。</li><li>◆ ディスプレイBと同じ音源を使用するには、「ディスプレイBに従う」を選択してください。</li><li>◆ HDMI入力ポートからの音源を使用するには、HDMI IN 1、HDMI IN 2、HDMI IN 3、HDMI IN 4のいずれかを選択してください。</li><li>◆ 独立したオーディオソース(オーディオ入力ポートに接続済み)を使用するには、「オーディオ入力」を選択してください。</li></ul>

## オーディオ入力



The screenshot shows the 'Audio Control' menu with the following structure:

- ▶ Audio Output
- ▼ Audio Input
  - 1 HDMI IN 1
    - Source: Digital Audio
  - 2 HDMI IN 2
    - Source: Digital Audio
  - 3 HDMI IN 3
    - Source: Digital Audio
  - 4 HDMI IN 4
    - Source: Digital Audio

HDMI 1 / HDMI 2 / HDMI 3 / HDMI 4ソースの音源を設定します。ビデオに付属の音源を使用するには、「デジタルオーディオ」を選択してください。独立したオーディオソース(オーディオ入力ポートに接続済み)の音源を使用するには、「エンベデッド・オーディオ入力」を選択してください。

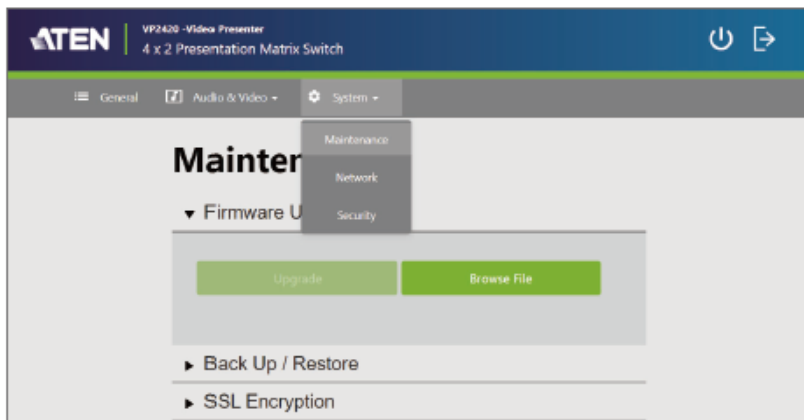
### 適用と自動適用

このページで行った変更を適用するには、適用ボタンをクリックしてください。オーディオ制御ページで行った変更を自動的に適用するには、ページ下部の「自動適用」を選択してください。

# システム設定

## メンテナンス

メンテナンスページを使用して、システムファームウェアのアップグレード、システム構成のバックアップまたはリストア、デフォルト設定のリストアを行います。メンテナンスページにアクセスするには、Webコンソールにログインし、「システム」>「メンテナンス」に移動してください。

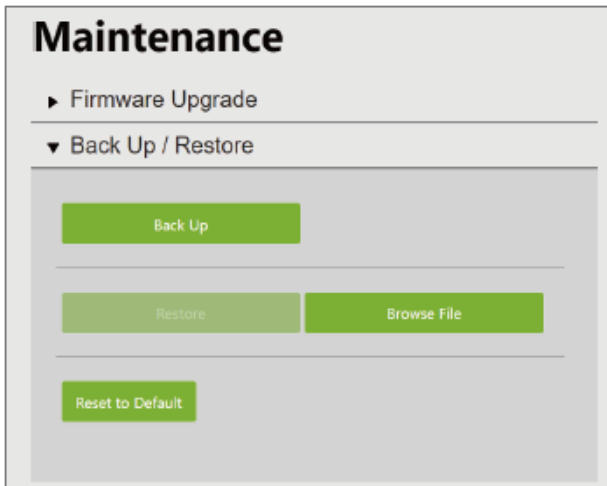


### システムファームウェアのアップグレード

VP2420のシステムファームウェアをアップグレードするには:

1. 適用するファームウェアファイルを準備してください。
  - a) <http://www.aten.com/global/en/>から製品ページにアクセスしてください。
  - b) 「サポートとダウンロード」タブで、ファームウェアファイルをダウンロードしてください。
2. VP2420のWebコンソールにログインし、「システム」>「メンテナンス」に移動してください。
3. 「ファームウェアアップグレード」セクションで、「ファイルの参照」をクリックしてダウンロード済みファームウェアファイルを選択し、「アップグレード」をクリックしてください。アップグレードは、すぐに開始します。

4. アップグレードが完了すると、確認メッセージが表示され、ユニットが再起動します。



### システム設定のバックアップ

VP2420の構成をバックアップおよびエクスポートできます。ユーザーネームとパスワードの設定は、このバックアップの対象外となります。

1. VP2420のWebコンソールにログインし、「システム」>「メンテナンス」に移動してください。
2. 「バックアップ」をクリックしてください。

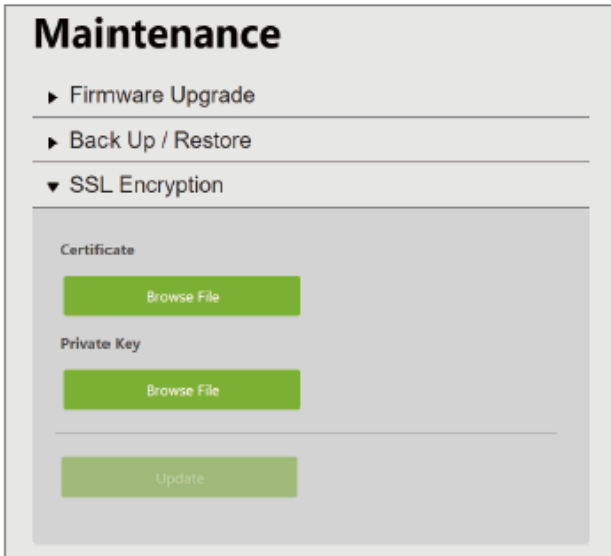
### システム設定のリストア

1. VP2420のWebコンソールにログインし、「システム」>「メンテナンス」に移動してください。
2. VP2420の設定をリストアするには、「ファイルの参照」をクリックして以前にバックアップしたファイル(.aes)を見つけ、「リストア」をクリックします。

## デフォルト設定のリセット

1. VP2420のWebコンソールにログインし、「システム」>「メンテナンス」に移動してください。
2. 「デフォルトにリセット」をクリックします。これにより、ネットワーク設定を含むすべての設定がデフォルトにリセットされます。

## SSL暗号化設定の構成



安全な(SSL)接続でログインする際、署名済み証明書が使用され、ユーザーが意図したサイトにログインしていることを確認します。セキュリティを強化するために、デフォルトのATEN証明書ではなく、このセクションで自分のプライベート暗号キーと署名済み証明書を使用することができます。

1. 「ファイルの参照」をクリックして証明書ファイルとプライベートキーをアップロードします。
2. 「更新」をクリックして設定を完了します。

## ネットワーク設定

VP2420のネットワーク接続設定を構成するには、Webコンソールにログインし、「システム」>「ネットワーク」に移動してください。

The screenshot shows the ATEN VP2420 Web Console interface. The top header includes the ATEN logo, the device name 'VP2420 - Video Presenter', and the model '4 x 2 Presentation Matrix Switch'. There are navigation tabs for 'General', 'Audio & Video', and 'System'. The 'Network' section is expanded, showing three sub-sections: 'IP setting', 'Browser', and 'IP installer'. The 'IP setting' section includes radio buttons for 'DHCP' (selected) and 'Manual', and text input fields for 'IP address' (10.3.52.61), 'Mask' (255.255.254.0), 'Gateway' (10.3.53.254), and 'DNS' (10.0.1.7). The 'Browser' section has a 'Timeout' dropdown menu set to 'Never'. The 'IP installer' section has a 'Mode' dropdown menu set to 'View Only'. An 'Apply' button is located at the bottom of the page.

ATEN | VP2420 - Video Presenter  
4 x 2 Presentation Matrix Switch

General Audio & Video System

### Network

▼ IP setting

Mode

DHCP  Manual

IP address

10.3.52.61

Mask

255.255.254.0

Gateway

10.3.53.254

DNS

10.0.1.7

▼ Browser

Timeout

Never

▼ IP installer

Mode

View Only

Apply

## IP設定

項目	説明
モード	VP2420がIPアドレスを取得し、ネットワークに接続する方法を構成します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>DHCP</b>: 接続されたネットワークスイッチがVP2420にIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、およびDNSを動的に割り当てるには、このオプションを選択します。</li><li>• <b>手動</b>: VP2420が固定IPアドレスを使用するには、このオプションを選択します。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを指定します。</li></ul>
IPアドレス	手動モードを選択することで、このVP2420のIPアドレスを設定できます。
マスク	手動モードを選択することで、このVP2420のマスク設定を構成できます。
ゲートウェイ	手動モードを選択することで、このVP2420のゲートウェイ設定を構成できます。
DNS	手動モードを選択することで、このVP2420のDNS設定を構成できます。

## ブラウザ

タイムアウトのドロップダウンメニューから、WebブラウザがVP2420への接続を取得するまでの待機時間を設定する時間を選択します。

## IPインストーラー

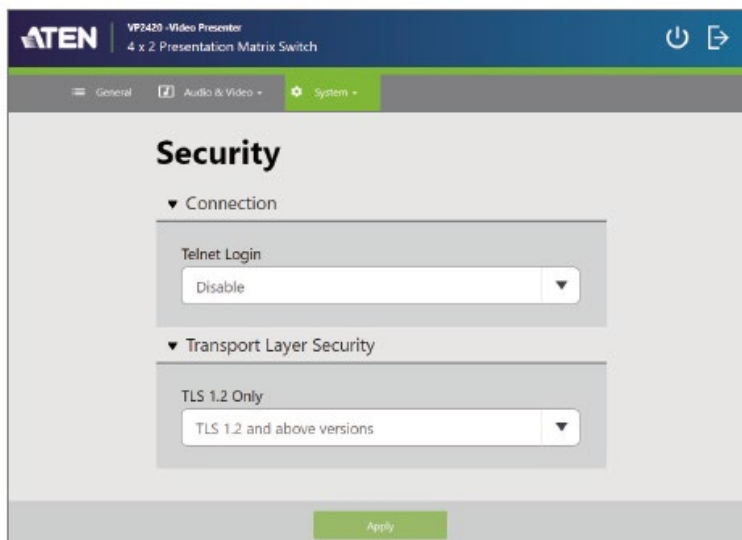
この設定は、ATEN IPインストーラーのプレゼンテーションスイッチへのアクセス権を定義します。DHCP割り当てIPアドレスを取得するには、製品ページの「サポートとダウンロード」タブからATENプログラム「IPインストーラー」をダウンロードし、事前にPCにインストールしてください。

オプションからIPインストーラーのモードを選択します。

項目	説明
有効	IPインストーラーでユニットのIPアドレスを見つけ、IPインストーラーのSet IP機能を通じて構成できます。
表示のみ	IPインストーラーでユニットのIPアドレスを見つけることはできますが、IPインストーラーを通じて構成することはできません。
無効	IPインストーラーでユニットのIPアドレスを見つけることはできません。

## セキュリティ

TelnetログインまたはTLS設定を構成するには、「システム」>「セキュリティ」に移動してください。



### 接続

ネットワークを介してユニットに接続し、テキストベースの管理と制御を提供するTelnetログイン機能を有効にします。

### トランスポート層セキュリティ

採用するTLSバージョンを選択します。

# 第5章

## CLIコマンド

### 概要

---

VP2420は、ホストコンピューターや制御システムなどの他のデバイスに接続されている場合、RS-232またはTelnetコマンドを介して構成および制御できます。この章では、RS232/Telnetを介してVP2420に接続する方法とコマンド構文について説明します。

### Telnetを介してVP2420に接続する

---

VP2420とのTelnetセッションを確立するには、次の手順を実行します。

1. ホストコンピューターまたは制御システムをVP2420と共有ネットワークに接続します。
2. コンピューターでコマンドライン・インタープリター・プログラムを起動します。
3. コマンドラインインタープリターで、次のようにVP2420のIPアドレスを入力します。

```
telnet [IPアドレス]:23
```

4. [Enter]キーを押します。ログイン画面が表示されます。
5. ログインプロンプトで、VP2420のログインユーザーネームとパスワードを入力します。
6. VP2420とのセッションが確立されると、RS-232コマンドを介してVP2420を制御および構成できます。コマンドの詳細については、次を参照してください。
  - p.37「コマンド構文」
  - p.38「コマンドリスト」

---

**注意:** 既にセッションを使用しているユーザーネームでログインすると、最新のログインが有効になり、前のセッションから置き換わります。

---

## RS-232を介してVP2420に接続する

---

1. ホストコンピューターまたは制御システムをVP2420ユニットのRS-232シリアルポートに接続します。
2. RS-232シリアル制御とコントローラーPCのOSに対応しているコントローラーソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。
3. ソフトウェアを実行し、以下の接続設定を行ってください。
  - 接続するシリアルライン: COM1
  - 速度(ボーレート): 19200
  - データビット: 8
  - ストップビット: 1
  - パリティ: なし
  - フロー制御: なし
4. VP2420とのセッションが確立されると、RS-232コマンドを介してVP2420を制御および構成できます。コマンドの詳細については、次を参照してください。
  - p.37「コマンド構文」
  - p.38「コマンドリスト」

## コマンド構文

---

- コマンドの一般的な形式は次のとおりです。

コマンド パラメーター<引数> {one|two|three}

表記	説明
コマンド	コマンドの名前は太字で表示されます。
パラメーター	パラメーターの名前を示します。
<引数>	ユーザーが提供しなければならない値または情報の名前を示します。カッコ内の情報を入力するだけで、カッコ自体は入力しません。
[ ]	オプション項目を示します。 カッコ内の情報を入力するだけで、カッコ自体は入力しません。
{ }	ユーザーが選択しなければならないオプションです。
	コマンドラインで2つ以上の相互排他的な選択肢を示します。コマンドラインには選択肢の1つだけを入力し、記号は入力しません。

- 2つ以上のパラメーターがある場合、これらのパラメーターの順序は演算結果に影響しません。例えば、次のコマンドはどちらも同じタスクを実行します。

コマンド名+パラメーター1+パラメーター2 コマンド名+パラメーター2+パラメーター1

## コマンドリスト

---

以下のコマンドを使用して、TelnetまたはRS-232を介してVP2420を制御および構成します。VP2420へのTelnetまたはRS-232セッションの確立の詳細については、p.35「Telnetを介してVP2420に接続する」、またはp.36「RS-232を介してVP2420に接続する」を参照してください。

### ポート番号

以下の表を使用して、VP2420の各入力/出力ポートの引数値を確認してください。例えば、ビデオポート1の<input\_port>値はi1またはi01です。

ソース	ソース番号	インターフェース	ポート番号
ビデオ入力	1	HDMI	i1またはi01
	2	HDMI	i2またはi02
	3	HDMI	i3またはi03
	4	HDMI	i4またはi04
ビデオ出力	1	HDMI	o1またはo01
	2	HDMI	o2またはo02
オーディオ入力	該当なし	ステレオ	src7またはsrc07
オーディオ出力	該当なし	ステレオ	o3またはo03
	該当なし	同軸	o3またはo03
HDMI入力オーディオ	1	HDMI	src1またはsrc01
	2	HDMI	src2またはsrc02
	3	HDMI	src3またはsrc03
	4	HDMI	src4またはsrc04
HDMI出力オーディオ	1(ディスプレイA)	HDMI	src5またはsrc05
	2(ディスプレイB)	HDMI	src6またはsrc06

---

**注意:**オーディオ出力(同軸)はHDMIのオーディオソースのみを採用します。

---

## ソースの切り替え

- 機能と構文

構文	機能
sw [o<output_port> o*] [i<input_port> + −]	指定されたソースを指定されたディスプレイに切り替えます。 <b>注意:</b> このコマンドはシングルビューでのみ利用可能です。

- パラメーター

パラメーター	説明
i<input_port>	入力ポートを数字で指定します。
+	次の入力ポートを示します。
−	前の入力ポートを示します。
o<output_port>	出力ポートを2桁で指定します。
o*	すべての出力ポートを示します。

- 例

```
sw o1 i2  
sw o1 +  
sw o* i2  
sw o1 i4
```

## 切替モードの設定

### ◆ 機能と構文

構文	機能
swmode o<output_port> plugin {auto off}	オーディオおよびビデオソースの切替動作を設定します。
swmode o<output_port> plugout {next prev off}	オーディオおよびビデオソースの切替動作を設定します。

### ◆ パラメーター

パラメーター	説明
plugin	新しいソースが接続されたときにディスプレイAのソース接続を示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆ auto 新しく接続されたソースに自動的に切り替えます。</li><li>◆ off 新しいソースが接続されたときにディスプレイAのビデオソースの自動切替を無効にします。</li></ul>
plugout	現在のソースがプラグアウトされたときにディスプレイAのソース接続を示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆ next 現在のソースがプラグアウトされたときに次の利用可能なソースに切り替えます。</li><li>◆ prev ソース接続の順序に基づいて、現在のソースがプラグアウトされたときに前の利用可能なソースに切り替えます。</li><li>◆ off 現在のソースがプラグアウトされたときにディスプレイAのビデオソースの自動切替を無効にします。</li></ul>

### ◆ 例

```
swmode o01 plugin auto
```

```
swmode o01 plugout next
```

## ミュート機能の設定

- 機能と構文

構文	機能
mute	各入出力ポートのミュート設定を示します。
mute [o<output_port> osys o*]	指定された出力ポートのミュート設定を示します。
mute [o<output_port> osys o*] [on off]	指定されたオーディオ出力のオーディオをミュート/ミュート解除します。

- パラメーター

パラメーター	説明
o<output_port>	出力ポートを数字で指定します。
osys	すべてのオーディオ出力(ディスプレイデバイスとスピーカー)を指します。
o*	すべての出力ポートを示します。
on	指定された出力ポートをミュートします。
off	指定された出力ポートのミュートを解除します。

- 例

```
mute o01 off
mute osys on
mute o* on
```

## EDIDモードの設定

### ◆ 機能と構文

構文	機能
edid {port1 remix default}	VP2420のEDIDモードを設定します。

### ◆ パラメーター

パラメーター	説明
port1	VP2420のEDIDモードを出力ポートAに接続されたディスプレイに従うように設定します。
remix	VP2420のEDIDモードをリミックスに設定し、システムが接続されたディスプレイの最適なEDIDをソースに送信します。
default	VP2420のEDIDモードをATENデフォルトに設定し、接続されたソースにATENブリセットのEDIDを送信します。

### ◆ 例

edid default

## CECの設定

- 機能と構文

構文	機能
cec o*{on off}	すべての出力ポートでConsumer Electronics Control (CEC)を有効/無効にします。

- パラメーター

パラメーター	説明
o*	すべての出力ポートを示します。
on	CECを有効にします。
off	CECを無効にします。

- 例

cec o\* on

## 状態読み取り機能の設定

- 機能と構文

構文	機能
read	各出力ポートに割り当てられたビデオおよびオーディオ入力、EDIDモード、デバイス情報、ネットワーク設定を表示します。
read connection video	ビデオ割り当て設定を表示します。
read connection audio	オーディオ割り当て設定を表示します。

- 例

read connection video  
read connection audio

## ユニットのリセット

- 機能と構文

構文	機能
reset	VP2420をデフォルト設定にリセットします。

- 例

reset

## エコー機能の有効化または無効化

- 機能と構文

構文	機能
echo {on off}	VP2420のエコー機能を有効/無効にします。

- パラメーター

パラメーター	説明
on	VP2420でエコーを有効にします。
off	VP2420でエコーを無効にします。

- 例

echo on

## スケーリングの設定

### 機能と構文

構文	機能
scaling	出力AおよびBのスケーラー設定を読み出します。
scaling o<output_port>	指定した出力ポートのスケーリング設定を行います。
hor	指定した出力ポートの水平解像度を設定します。 <b>注意:</b> 解像度の設定は出力ポート1(ディスプレイA)のみがサポートします。
ver	指定した出力ポートの垂直解像度を設定します。 <b>注意:</b> 解像度の設定は出力ポート1(ディスプレイA)のみがサポートします。
freq	指定した出力ポートの周波数分解能を設定します。
cs <rgb yuv420 yuv422>	指定した出力ポートの色空間を設定します。
native	ディスプレイの解像度を指定された出力ポートにマッピングします。

### パラメーター

パラメーター	説明
o<output_port>	出力ポートを数字で指定します。
hor	水平解像度を設定します。
ver	垂直解像度を設定します。
freq	周波数を設定します。
cs	色空間を設定します。
native	ディスプレイのネイティブ解像度をマッピングします(デフォルト)。

### 例

scaling o02 hor 1920 ver 1080 freq 60

scaling o01 native

## 表示モードの設定

- 機能と構文

構文	機能
displaymode [matrix mirror]	VP2420をマトリックスまたはミラーモードに設定します。

- パラメーター

パラメーター	説明
matrix	有効にすると、AVソースを個別に設定し、異なる出力を表示することができます。
mirror	有効にすると、ディスプレイBはディスプレイAに割り当てられたAVソースを使用し、同じ内容を表示します。

- 例

displaymode matrix

## マルチビューモードの設定

### 機能と構文

構文	機能
multiview o<output_port> m <mode>	ディスプレイAのレイアウトモードを設定します。 <b>注意:</b> マルチビューモードはディスプレイBには適用されません。 ディスプレイBはマトリックスモードとミラーモードをサポートしません。

### パラメーター

パラメーター	説明
o<output_port>	出力ポートを指定します。
m <mode>	マルチビューモードを設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆ mode1:Auto</li><li>◆ mode2:SINGLE</li><li>◆ mode3:PIP</li><li>◆ mode4:PBP</li><li>◆ mode5:TRIPLE</li><li>◆ mode6:QUAD1</li><li>◆ mode7:QUAD2</li></ul>

### 例

```
multiview o01 m mode1
```

```
multiview o01 m mode7
```

## スタンバイモードの有効化または無効化

- 機能と構文

構文	機能
standby	現在のスタンバイモードの設定を表示します。スタンバイモードは、ユーザーが必要なときに素早く操作を再開できるように、システムの一部をシャットダウンする省電力モードです。
standby {on off}	スタンバイモードを有効または無効にします。

- パラメーター

パラメーター	説明
on	スタンバイモードを有効にします。
off	スタンバイモードを無効にします(デフォルト)。

- 例

standby off

## ユニットの再起動

- 機能と構文

構文	機能
reboot	VP2420ユニットを再起動します。

- 例

reboot

## オーディオマッピングの設定

### 機能と構文

構文	機能
<code>audiomap i&lt;input_port&gt; src&lt;port&gt;</code>	指定したHDMI入力ポートをオーディオ入力ポートからのオーディオソースに設定します。
<code>audiomap i&lt;input_port&gt; srcself</code>	指定したHDMI入力ポートを自身のHDMIオーディオに設定します。
<code>audiomap o&lt;output_port&gt; src&lt;port&gt;</code>	指定した出力ポートを指定したオーディオソースに設定します。

### パラメーター

パラメーター	説明
<code>i&lt;input_port&gt;</code>	入力ポートを数字で指定します。
<code>o&lt;output_port&gt;</code>	出力ポートを数字で指定します。 * <code>o1</code> または <code>o01</code> :ディスプレイA * <code>o2</code> または <code>o02</code> :ディスプレイB * <code>o3</code> または <code>o03</code> :オーディオ出力ポート <b>注意:</b> ディスプレイB( <code>o2</code> または <code>o02</code> )はサポートされていません。
<code>src&lt;port&gt;</code>	オーディオソースを数字で指定します。 * <code>src1</code> または <code>src01</code> :HDMIオーディオ1 * <code>src2</code> または <code>src02</code> :HDMIオーディオ2 * <code>src3</code> または <code>src03</code> :HDMIオーディオ3 * <code>src4</code> または <code>src04</code> :HDMIオーディオ4 * <code>src5</code> または <code>src05</code> :ディスプレイAに従う * <code>src6</code> または <code>src06</code> :ディスプレイBに従う * <code>src7</code> または <code>src07</code> :オーディオ入力ポート
<code>srcself</code>	自身のHDMI入力ポートからのオーディオソースを指定します。

### 例

```
audiomap i03 src07
audiomap i03 srcself
audiomap i02 src7
audiomap o01 src03
audiomap o03 src05
audiomap o03 src06
audiomap o03 src07
```

# 第6章

## ビデオプレゼンテーション コントロールアプリ

### 概要

---



ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリは、VP2420デバイスのシステム設定を簡単に構成するために設計されています。

### 対応システム

ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリは、次のモバイルOSをサポートします。

モバイルOS	対応バージョン
Android	バージョン8.0以降
iOS	バージョン13以降

### アプリのインストールと設定

1. モバイルデバイスにATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリをインストールします。
  - a) モバイルデバイスから、App Store () または Google Play () のアイコンをタップします。
  - b) 検索ボックスに「ATEN Video Presentation Control App」と入力します。
  - c) ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリをタップしてアプリをインストールします。
  - d) または、以下のQRコードをスキャンしてアプリをインストールします。



2. モバイルデバイスから、ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリのアイコン(  )をタップします。

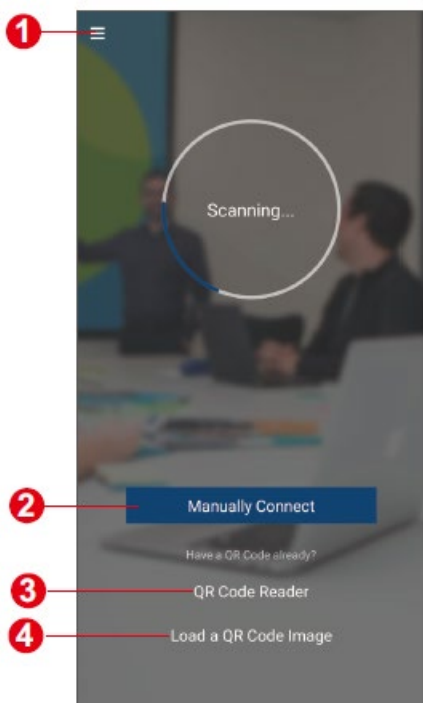
---



**注意:** モバイルデバイスをVP2420がインストールされているネットワークに接続してください。

---

## メイン画面

アプリドローア(Androidの場合)またはアプリライブラリ(iOSの場合)に移動し、ビデオプレゼンテーションコントロールアプリをタップして起動します。スプラッシュ画面の後、スキャンページがデフォルトのメイン画面に入ります。



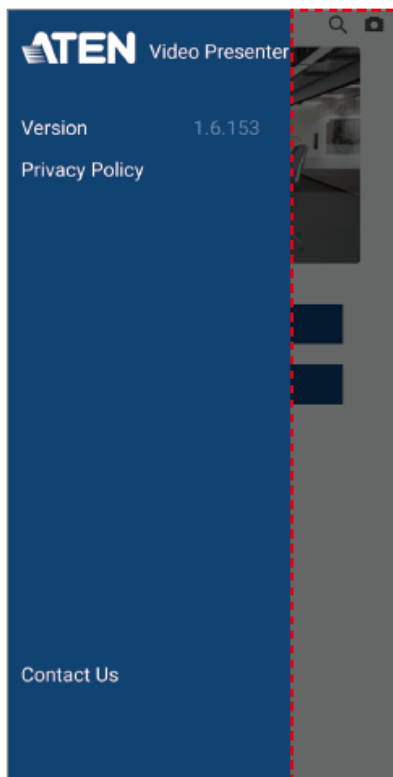
番号	項目	説明
1	情報 	ハンバーガーボタン(  )をタップすると、バージョン、プライバシーポリシー、お問い合わせなどの情報を確認するためにサイドドローアを開きます。
2	手動接続	ボタンをタップすると、IPアドレスとパスワードを入力して手動で接続し、コントロールパネルにログインします。
3	QRコードリーダー	タップすると、QRコードをスキャンし、会議に参加します。

番号	項目	説明
4	QRコード画像の読み込み	タップすると、QRコード画像をアップロードして、会議に参加します。

## 情報

情報ページを確認するには、ハンバーガーボタン(☰)をタップしてサイドドロワーを開きます。情報ページには、アプリのバージョン、ATENのプライバシーポリシー、お問い合わせが表示され、ATENの公式Webサイトに直接アクセスできます。

サイドドロワーの外側をタップすると、このページを閉じます。

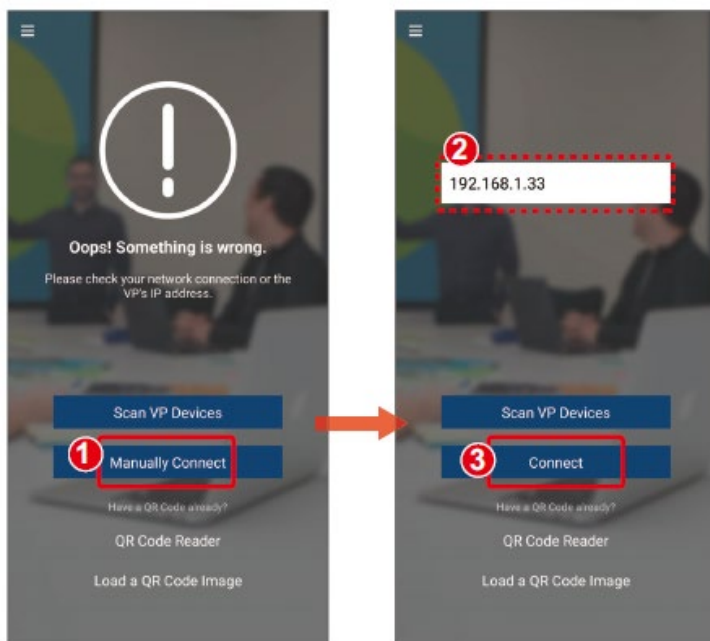


## 手動接続

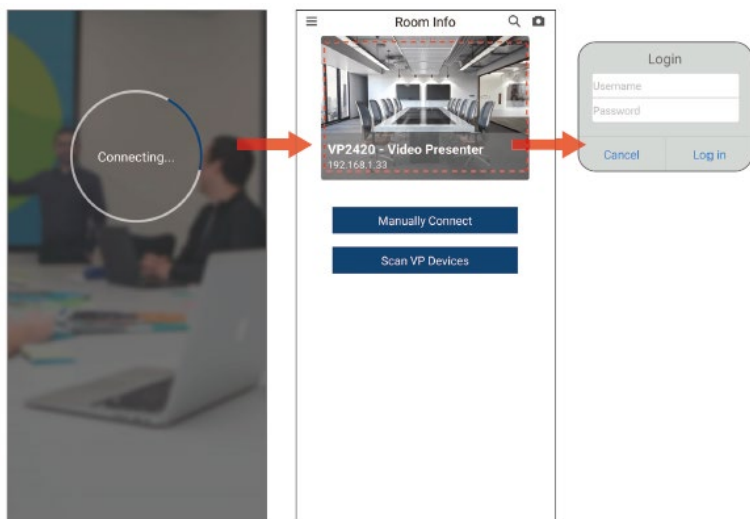
自動スキャンでアクセスしたいVP2420ユニットが見つからない場合は、手動接続でユニットを検索できます。

ユニットに手動で接続するには、次の手順を実行します。

1. 手動接続ボタンをタップします。
2. VP2420ユニットのIPアドレスを入力します。
3. 接続をタップしてスキャンを開始します。

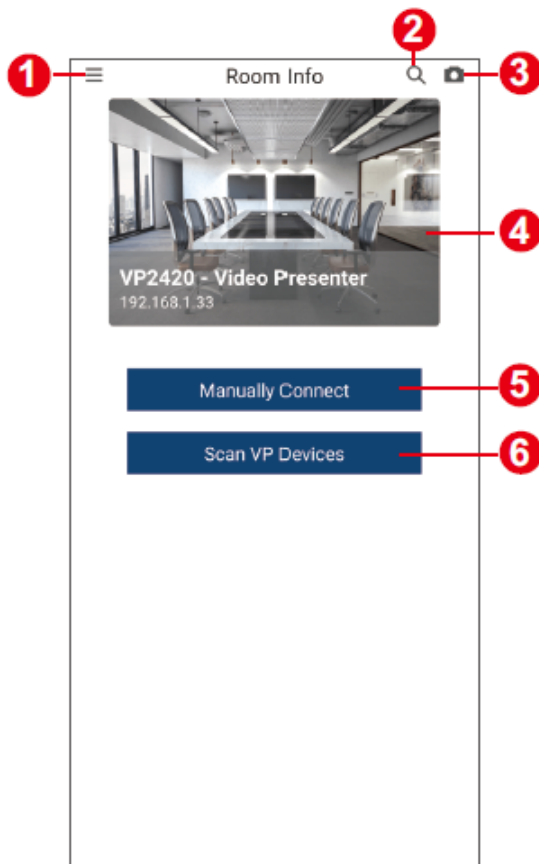



4. スキャンプロセスが終了すると、ルーム情報ページが表示されます。アクセスしたい部屋をタップしてコントロールパネルにログインします。










## ルーム情報ページ

スキャンプロセスが終了するとすぐにルーム情報ページが表示されます。このページで、次の操作を実行できます。



番号	項目	説明
1	 情報	ハンバーガーボタン(☰)をタップすると、バージョン、プライバシーポリシー、お問い合わせなどの情報を確認するためにサイドドロワーを開きます。

番号	項目	説明
2	 検索	 検索ボタン(  )をタップすると、検索バーを展開して、キーワード(部屋名またはIPアドレス)でVP2420デバイスを検索します。   をタップすると、入力したキーワードをクリアします。検索バーの横にあるキャンセルをタップすると、検索バーを閉じます。
3	QRコードプロセッサ 	 ボタンをタップすると、2つの機能を提供する詳細メニューを開きます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• QRコードリーダー                タップすると、QRコードをスキャンし、会議に参加します。</li> <li>• QRコード画像を読み込む                タップすると、QRコード画像をアップロードし、会議に参加します。</li> </ul>
4	部屋	アクセスしたい部屋をタップすると、ポップアップダイアログが表示されます。ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップして送信します。
5	手動接続	IPアドレスを手動で入力してVP2420ユニットを検索します。
6	VPデバイスをスキャン	VPデバイスを一覧表示するためにスキャンプロセスを実行します。

## コントロールパネルへのログイン

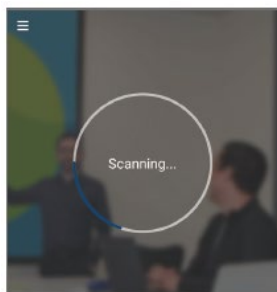
---

VP2420のATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを使用してコントロールパネルにログインする方法は2つあります。アプリを開くと、自動的にデバイスと利用可能な部屋をスキャンしてアクセスします。または、IPアドレスとパスワードを手動で入力してコントロールパネルにログインできます。それぞれの方法について説明します。

### コントロールパネルへの自動ログイン

自動的にスキャンしてコントロールパネルにログインするには、以下の手順に従ってください。

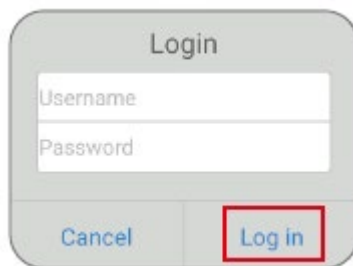
1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、スキャンプロセスが終了するまで待機してください。



2. スキャンが終了すると、ルーム情報ページが表示されます。部屋をタップしてコントロールパネルにログインします。



- ログインポップアップダイアログが表示されます。ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。



---

**注意:**セキュリティ上の理由から、初めてログインする場合はVP2420のWebコンソールからパスワードを変更する必要があります。

---

- これでコントロールパネルに正常にログインしました。

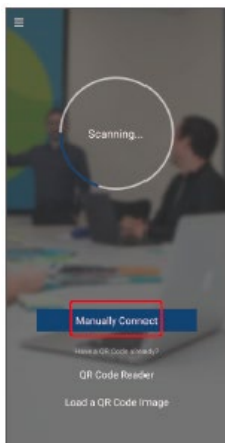


## 手動接続によるコントロールパネルへのログイン

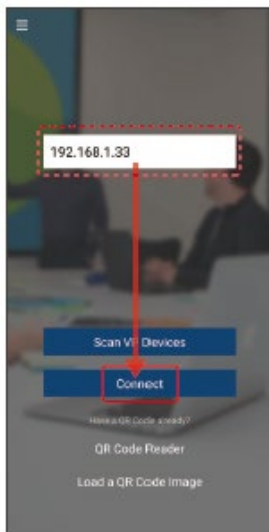
手動で接続してコントロールパネルにログインするには、以下の手順に従ってください。

### メイン画面から

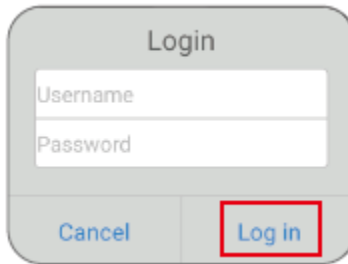
1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを起動し、メイン画面で手動接続をタップします。



2. VP2420のIPアドレスを入力し、接続をタップします。



3. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。

A screenshot of a login dialog box titled "Login". It features two input fields: "Username" and "Password". Below the fields are two buttons: "Cancel" and "Log in". The "Log in" button is highlighted with a red rectangular border.

---

**注意:**セキュリティ上の理由から、初めてログインする場合はVP2420のWeb  
コンソールからパスワードを変更する必要があります。

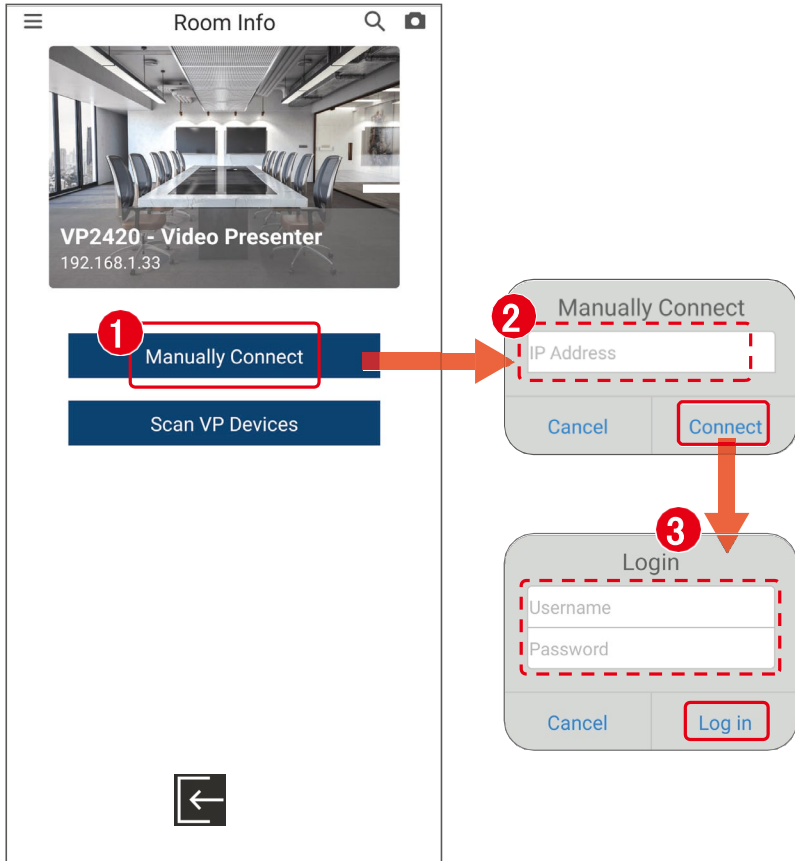
---

4. これでコントロールパネルに正常にログインしました。

#### ルーム情報ページから

手動接続ボタンは、ユーザーがVP2420ユニットに手動で接続するために、ルーム情報ページにも表示されます。

1. ルーム情報ページから、手動接続をタップします。
2. VP2420のIPアドレスを入力し、接続をタップします。
3. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。



---

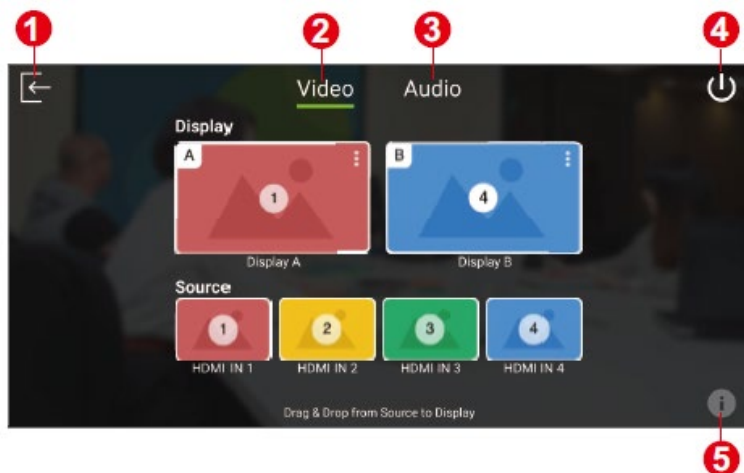
**注意:**セキュリティ上の理由から、初めてログインする場合はVP2420のWeb  
コンソールからパスワードを変更する必要があります。




---

4. これでコントロールパネルに正常にログインしました。

## コントロールパネル操作

ルームに正常にログインすると、そのコントロールパネルに入ります。




番号	項目	説明
1	 退出	コントロールパネルを退出するには、退出ボタンをタップします。
2	ビデオコントロールタブ	タップすると、ビデオソースを割り当て、ビデオ設定を構成するためにビデオコントロールタブページに入ります。
3	オーディオコントロールタブ	タップすると、オーディオ出力とオーディオ入力設定を構成するためにオーディオコントロールタブに入ります。
4	 スタンバイ	スタンバイモードを有効にするには、スタンバイボタンをタップします。
5	 情報	情報ボタンをタップすると、ユニットのモデル名、ファームウェアバージョン、IPアドレスを確認する情報画面を開きます。

## 基本操作

コントロールパネルで、次の機能を実行できます。

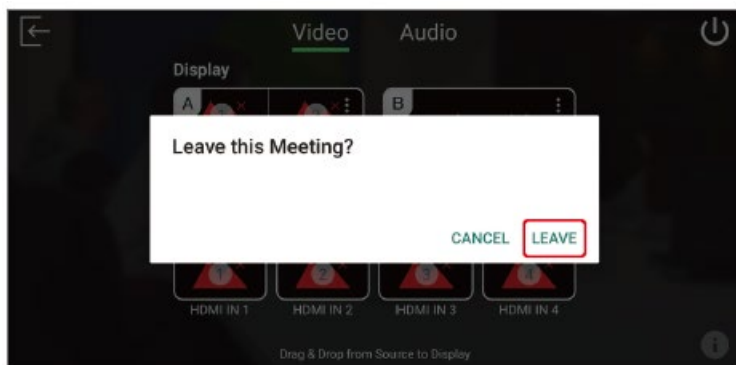
### 会議を退出する

コントロールパネルを退出するには、以下の手順に従います。

1. メイン画面で退出ボタン(  )をタップします。




2. 警告画面が表示されたら、LEAVEをタップします。



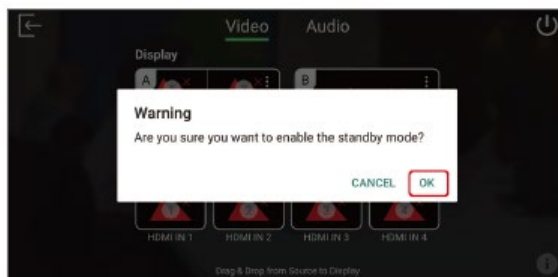
## スタンバイモードを有効にする

スタンバイモードを有効にするには、以下の手順に従います。

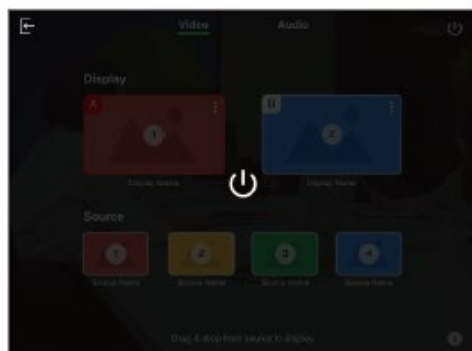
1. メイン画面で、スタンバイボタン(  )をタップします。



2. 警告画面が表示されたら、OKをタップします。




3. スタンバイモードからユニットを起動するには、画面中央のスタンバイボタンをタップします。



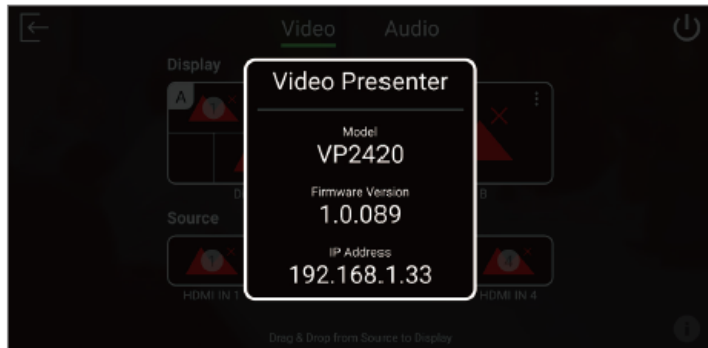
## モデル名、ファームウェアバージョン、IPアドレスを確認する

ユニットのモデル名、ファームウェアバージョン、IPアドレスを確認するには、以下の手順に従います。

1. メイン画面で、情報ボタン(  )をタップします。



2. 下図のような画面が表示されます。



3. 画面を閉じるには、情報画面の外側をタップします。

## ビデオコントロールタブ

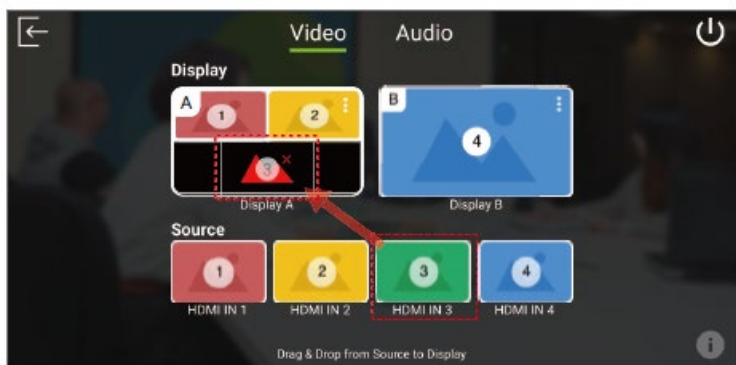
ビデオコントロールタブには、ディスプレイAとディスプレイBの設定画面、および4つのソースポートからのソースが一覧表示されます。



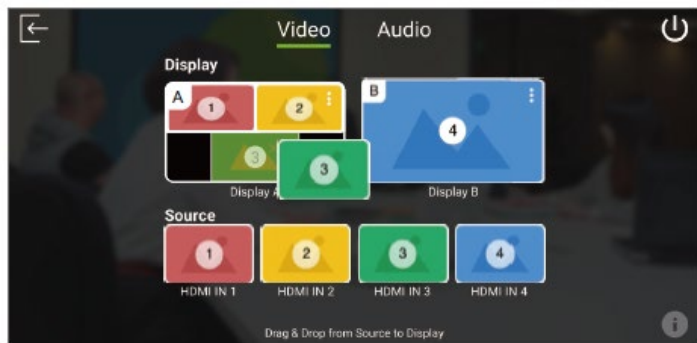
### ディスプレイのソースを切り替える

ディスプレイのソースを切り替えるには、以下の手順に従います。

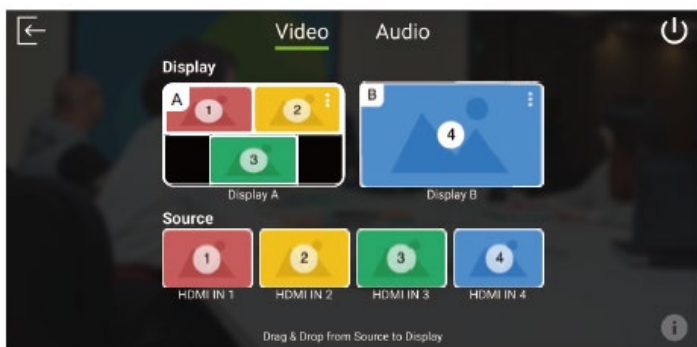
1. 特定のソースをディスプレイAに切り替えるには、使用したいソースをタップしてホールドします。



2. ソースを希望のウィンドウにドラッグアンドドロップし、配置するためにリリースします。




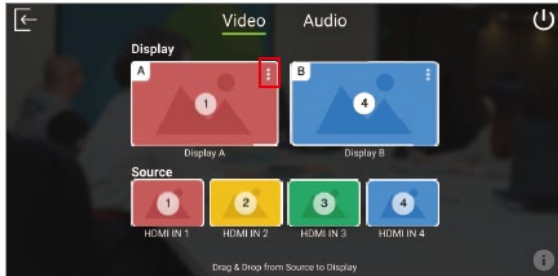
3. ディスプレイAは、設定したソースのコンテンツを表示しています。



## ディスプレイAの設定

ディスプレイAの設定を構成するには、以下の手順に従います。

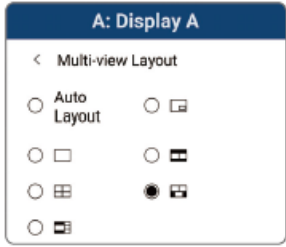
1. ディスプレイAの右上隅にある詳細ボタンをタップします。

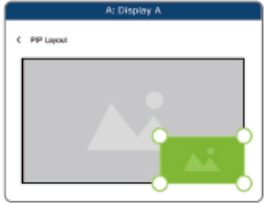
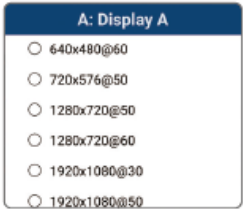
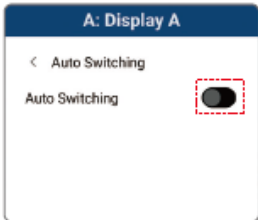



2. 下図のような画面が表示されます。



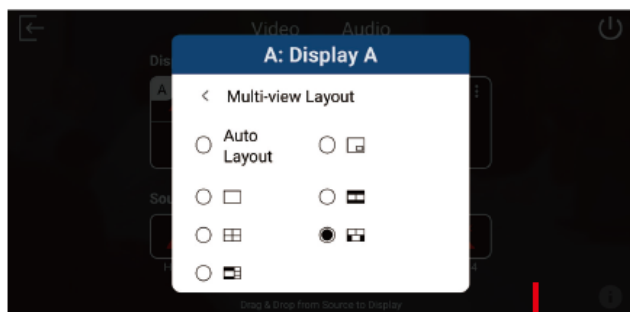
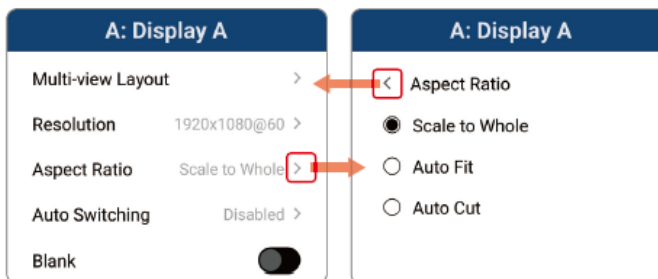
タップすると、構成したいオプションに入ります。

項目	説明
マルチビュー配置	タップすると、ビデオコンテンツの配置を設定する選択メニューに入ります。 

項目	説明
PIPレイアウト	<p>マルチビュー配置をPIPとして設定すると、ディスプレイAの設定メニューに「PIPレイアウト」オプションが表示されます。PIPレイアウト設定画面に入り、インセットウィンドウを構成します。</p> 
解像度	<p>選択メニューに入り、設定したい解像度を見つけるためにスクロールします。</p> 
アスペクト比	<p>オプションから比率を設定する選択メニューに入ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 全体に合わせる:ビデオをディスプレイの四辺に完全に拡張します。</li> <li>◆ 自動調整:コンテンツを切り捨てずに、ディスプレイに合わせてビデオを相対的に調整します。これにより、画面の上下または左右のいずれかに何らかの空白が残る場合があります。</li> <li>◆ 自動カット:ビデオをディスプレイいっぱいに合わせて比例的に拡大/縮小します。表示範囲外になったコンテンツは切り捨てられます。</li> </ul>
自動切替	<p>スイッチをタップすると、ディスプレイAのオーディオビデオソースの自動切替を有効または無効にします。</p> 

項目	説明
ブランク	<p>スイッチをタップすると、ブランクをオンにし、画面に表示されるディスプレイを無効にします。</p> 

3. 前のメニューページに戻るには、戻るボタン(◀)をタップします。メニュー画面を閉じるには、メニュー画面の外側をタップします。

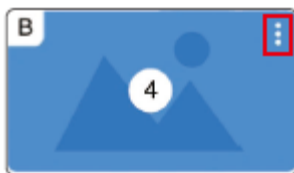


メニュー画面の外側をタップすると、画面を閉じます。

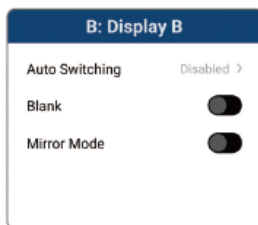
## ディスプレイBの設定

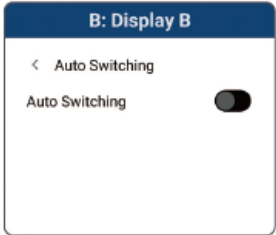
ディスプレイBの設定を構成するには、以下の手順に従います。

1. ディスプレイBの右上隅にある詳細ボタン(⋮)をタップします。



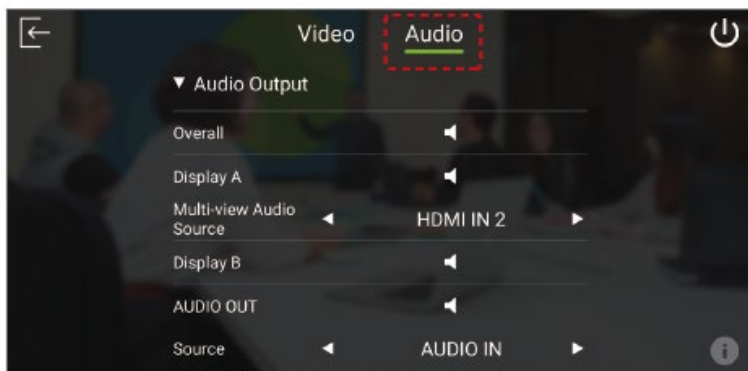
2. 下図のような画面が表示されます。



項目	説明
自動切替	ディスプレイBのオーディオビデオソースの自動切替を有効にするメニューに入ります。 
ブランク	スイッチをタップすると、ブランクをオンにし、画面に表示されるディスプレイを無効にします。
ミラーモード	タップすると、ミラーモードを有効または無効にします。ミラーモードは、ディスプレイBがディスプレイAと同じビデオコンテンツを表示することを可能にします。







## オーディオパネル

オーディオ出力とオーディオ入力設定を構成するためにオーディオコントロールタブに入るにはタップします。



ページをスクロールすると、下にある設定を表示・確認できます。

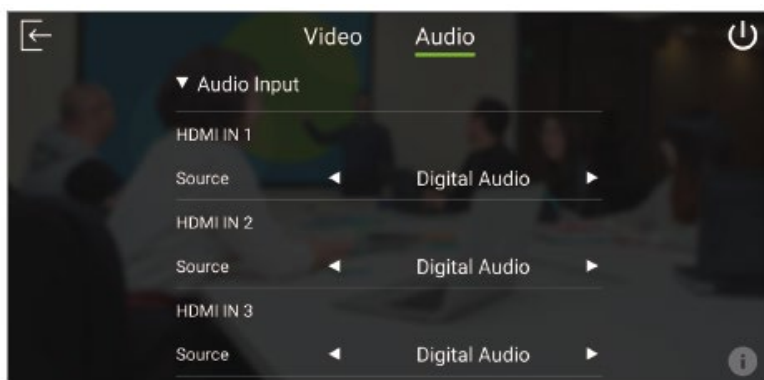
### オーディオ出力

システム設定	説明
全体	音量ボタン(  /  )をタップすると、接続されたスピーカーをミュートまたはミュート解除します。
ディスプレイA	音量ボタン(  /  )をタップすると、ディスプレイAをミュートまたはミュート解除します。
マルチビューオーディオソース	オーディオソースが接続されている入力ポートを選択します。
ディスプレイB	音量ボタン(  /  )をタップすると、ディスプレイBをミュートまたはミュート解除します。
オーディオ出力	音量ボタン(  /  )をタップすると、オーディオ出力ポートに接続された独立スピーカーをミュートまたはミュート解除します。

システム設定	説明
ソース	<p>VP2420のオーディオ出力ポートに接続された独立スピーカーのオーディオソースを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスプレイAと同じオーディオソースを使用するには、「ディスプレイAに従う」を選択します。</li> <li>ディスプレイBと同じオーディオソースを使用するには、「ディスプレイBに従う」を選択します。</li> <li>HDMI入力ポートからのオーディオソースを使用するには、HDMI IN 1、HDMI IN 2、HDMI IN 3、HDMI IN 4のいずれかを選択します。</li> </ul> <p>独立したオーディオソース(オーディオ入力ポートに接続済み)を使用するには、「オーディオ入力」を選択します。</p>

## オーディオ入力

HDMI 1 / HDMI 2 / HDMI 3 / HDMI 4ソースのオーディオソースを設定します。ビデオに付属の音源を使用するには、「デジタルオーディオ」を選択してください。独立したオーディオソース(オーディオ入力ポートに接続済み)の音源を使用するには、「エンベデッド・オーディオ入力」を選択してください。



## 安全指示

---

### 全般

- 本製品は屋内でのみ使用可能です。
- これらの指示をすべてお読みください。将来の参照のために保存してください。
- デバイ스에記載されているすべての警告と指示に従ってください。
- デバイスを不安定な表面(カート、スタンド、テーブルなど)に置かないでください。デバイスが落下すると、深刻な損傷が生じます。
- デバイスを水の近くで使用しないでください。
- デバイスをラジエーターやヒートレジスターの近くまたは上に置かないでください。
- デバイスのキャビネットには、適切な換気を可能にするためのスロットと開口部が設けられています。信頼性の高い動作を確保し、過熱を防ぐために、これらの開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- デバイスを柔らかい表面(ベッド、ソファ、ラグなど)に置かないでください。これにより、換気口が塞がれます。同様に、適切な換気が提供されていない限り、デバイスを組み込みエンクロージャーに置かないでください。
- デバイ스에液体をこぼさないでください。
- 清掃する前に、デバイスを壁のコンセントから抜いてください。液体またはエアゾールクリーナーを使用しないでください。清掃には湿った布を使用してください。
- 回路の過負荷を避けてください。機器を回路に接続する前に、電源の制限を把握し、それを超えないようにしてください。危険な状態を作り出していないこと、またはすでに存在していないことを確認するために、常に回路の電気仕様を見直してください。回路の過負荷は火災を引き起こし、機器を破壊する可能性があります。
- デバイスは、ラベルに示されたタイプの電源から動作させる必要があります。

利用可能な電源の種類がわからない場合は、販売店または地元の電力会社に相談してください。

- 設置場所への損傷を防ぐために、すべての機器を適切に接地することが重要です。
- 電源コードやケーブルの上に何も置かないでください。電源コードとケーブルを踏んだりつまずいたりしないように配線してください。
- システムケーブルと電源ケーブルを慎重に配置し、ケーブルの上に何も置かないようにしてください。
- キャビネットのスロットに物を押し込まないでください。危険な電圧ポイントに触れたり、部品がショートしたりして、火災や感電のリスクを引き起こす可能性があります。
- デバイスを自分で修理しようとししないでください。すべての保守は、資格のあるサービス担当者に任せてください。
- 以下の条件が発生した場合、デバイスを壁のコンセントから抜き、資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください。
  - 電源コードまたはプラグが損傷またはほつれている。
  - デバイ스에液体がこぼれた。
  - デバイスが雨や水にさらされた。
  - デバイスが落下したか、キャビネットが損傷している。
  - デバイスの性能に明らかな変化が見られ、サービスが必要であることを示している。
  - 操作手順に従ってもデバイスが正常に動作しない。
- 操作手順に記載されているコントロールのみを調整してください。他のコントロールの不適切な調整は、修理する資格のある技術者による広範な作業を必要とする損傷をもたらす可能性があります。
- 「UPGRADE」と書かれたRJ-11コネクタを公衆通信網に接続しないでください。

## ラックマウント

- ラックで作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され、床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。ラックで作業を始める前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- デバイスレールのリリース用ラッチを押しながらデバイスをスライドさせてラックに出し入れする際にはスライドレールに指を挟まないようにご注意ください。
- デバイスがラックに挿入されたら、レールをロックする位置まで慎重にスライドしてください。
- ラックに電源を供給するAC電源分岐回路の定格負荷を超えないようにしてください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の80%を越えないように設定する必要があります。
- ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、全て正しく接地されていることを確認してください。
- ラックへの通気を十分に確保してください。
- 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。

- ラックに設置したデバイスの動作中に、デバイスを踏んだりデバイスにより登ったりしないでください。

**注意:** スライド/レール(LCD KVM)で取り付けるデバイスは、棚や作業スペースとして使用しないでください。

- 安定性の危険: ラックが転倒し、重大な人身傷害を引き起こす可能性があります。



- ラックを設置位置に拡張する前に、設置手順をお読みください。
- 設置位置にあるスライドレール取り付け機器に荷重をかけないでください。

- スライドレール取り付け機器を設置位置に放置しないでください。

## 技術サポート

### 国際

- オンライン技術サポート(トラブルシューティング、マニュアル、およびソフトウェアアップデートを含む)の場合:<http://support.aten.com>
- 電話サポートの場合は、この番号に電話してください。

国際	886-2-8692-6959
中国	86-400-810-0-810
日本	81-3-5615-5811
韓国	82-2-467-6789
北米	1-888-999-ATEN ext 4988 1-949-428-1111

### 北米

Eメールサポート	support@aten-usa.com	
オンライン技術サポート	トラブルシューティング マニュアル ソフトウェアアップデート	<a href="http://www.aten-usa.com/support">http://www.aten-usa.com/support</a>
電話サポート	1-888-999-ATEN ext 4988	

お問い合わせいただく際には、あらかじめ以下の情報をご用意ください。

- 製品型番、シリアル番号、購入日
- オペレーティング・システム、リビジョン・レベル、拡張カード、およびソフトウェアを含むコンピューター構成
- エラーが発生した時に表示されたエラーメッセージ
- エラーに至るまでの操作の順序
- 他にも役立つと思われる情報

# 仕様

VP2420		
<b>ビデオ入力</b>		
インターフェース	4 × HDMI Type A メス (ブラック)	
最大距離	HDMI: 4K@60Hz (4:4:4) で5m; 4K@30Hzで10m; 1080p@60Hzで15m	
<b>ビデオ出力</b>		
インターフェース	2 × HDMI Type A メス (ブラック)	
最大距離	HDMI: 4K@60Hz (4:4:4) で5m; 4K@30Hzで10m; 1080p@60Hzで15m	
<b>ビデオ</b>		
最大解像度	HDMI: 最大4096 × 2160 / 3840 × 2160 @ 60Hz (4:4:4)	
適合	HDMI (3D、Deep Color、4K); 4K HDR HDCP 2.2対応; 家電制御 (CEC)	
<b>オーディオ</b>		
入力	ステレオオーディオ (HDMI)	ミニステレオジャックメス × 1 (緑)
出力	ラインアウト (アンバランス)	キャプティブスクリューコネクタ3極 × 1 (2PCM 2CH)
	デジタルオーディオ	同軸 × 1 (LPCM 2CH、Dolby Digital、DTS)
<b>制御</b>		
RS-232	DB-9メス × 1 (黒); VPデバイス制御と設定	
赤外線	ミニステレオジャックメス × 1 (黒)	
イーサネット	RJ-45メス × 1 (銀)	
<b>スイッチ</b>		
電源	プッシュボタン × 1 (LED: 緑/オレンジ)	
ビデオ入力ポート選択	プッシュボタン × 4 (LED: 緑)	
ビデオ出力ポート選択	プッシュボタン × 2 (LED: オレンジ)	
マルチビューモード	レイアウト	プッシュボタン × 6 (フルスクリーン、PiP、PbP、トリプル/クアッド・マルチビュー)
選択	ミュート	プッシュボタン × 1
	モード/アンロック	プッシュボタン × 1

VP2420	
EDID設定	EDIDモード: ATENデフォルト/ディスプレイA/リミックス
<b>コネクタ</b>	
電源	DCジャック×1 (黒)
消費電力	DC12V; 17.1W; 80BTU/h <b>注意:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合におけるデバイスの標準的な消費電力を示します。</li> <li>◆ BTU/h単位の測定値は、フル負荷時におけるデバイスの電力消費量を示します。</li> </ul>
<b>動作環境</b>	
動作温度	0～40°C
保存温度	-20～60°C
湿度	0～80% RH、結露なきこと
<b>物理的性質</b>	
ケース	金属
重量	1.08 kg (2.38 lb)
寸法 (長さ×幅×高さ)	20.00 × 16.05 × 4.40 cm (7.87 × 6.32 × 1.73 in.)
カートンロット	3個

## ATEN保証ポリシー

---

保証方針は、製品カテゴリーおよび購入地域によって異なる場合があります。詳細については、ATENの公式Webサイトにアクセスし、購入した国/地域を選択してからサポートセンターに移動するか、最寄りのATEN営業所にお問い合わせください。

© Copyright 2024 ATEN® International Co., Ltd.

リリース日: 2024-11-05

ATENおよびATENロゴは、ATEN International Co., Ltd.の登録商標です。無断転載を禁じます。

その他、全てのブランド名および商標は、それぞれの所有者の登録商標です。